

## 令和7年度第4回千歳市障がい者地域自立支援協議会定例会議開催結果

### <日時>

令和8年2月26日(木) 午前10時00分～11時05分

### <場所>

千歳市総合福祉センター4階402号室

### <出席者>

委員、千歳市及び事務局 計25名

#### 【委員】19名

青木会長、日浦委員、村田委員、守村委員、高橋(洋)委員、結城委員、佐藤委員、菊池委員、岡田委員、大崎委員、長澤委員、新保委員、濱野委員、高橋(和)委員、清水委員、大山委員、影山委員、奥貫委員(代理出席)、山田委員

欠席(8名)

田口副会長、白畑委員、古田委員、後藤委員、塩原委員、秋田委員、玉井委員、山崎委員

#### 【千歳市・事務局】6名

(千歳市)林保健福祉部長、松本児童発達支援センター長、西島自立支援係長、小島主幹(基幹相談支援担当)

(事務局)横井障がい者支援課長(事務局長)、米澤千歳市障がい者基幹相談支援センター長(事務局次長)

### <配付資料(別添のとおり)>

#### 4 議題

##### (1)各部会活動報告

こども部会

はたらく部会

相談支援専門部会

地域生活専門部会

差別解消・虐待防止専門部会

進路連絡会議

##### (2)千歳市からの報告

千歳市障がい者計画・第7期千歳市障がい福祉計画・第3期千歳市障がい児福祉計画の実施状況

### <次第>

#### 1 開会

## 2 依頼状交付

前任者の解嘱に伴い一部改選を行った委員(1名)に対し、林保健福祉部長から依頼状を交付した。

## 3 あいさつ

千歳市障がい者地域自立支援協議会 青木会長あいさつ

千歳市障がい者地域自立支援協議会の開催にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

皆様におかれましては、平素より協議会の運営に特段のご配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今回の協議会は、令和7年度の最後となります。第4回目の定例会議ではありますが、議題といたしましては、11月に開催しました第3回定例会議以降の「各部会等の活動報告」のほか、千歳市から、千歳市障がい者計画・第7期千歳市障がい福祉計画・第3期千歳市障がい児福祉計画の実施状況について、報告があります。

本日も様々な報告等がありますことから、限られた時間内ではありますが、活発にご協議いただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様のご健康と今後益々のご活躍を祈念いたしまして、簡単ではございますが、開会のごあいさつとさせていただきます。

## 4 議題

### (1) 各部会活動報告

各部会長から「議題(1)」の資料により報告があった。

こども部会(影山部会長)

はたらく部会(結城部会長)

相談支援専門部会(横山副部会長)

地域生活専門部会(高橋部会長)

差別解消・虐待防止専門部会(大山部会長)

進路連絡会議(米澤センター長)

### 【質疑等 議題(1)】

<A委員>

地域生活専門部会において、この定例会議で出た意見について話し合ったという報告があった。他の部会においても、定例会議で話し合われた内容について、専門部会内で共有する方法を明確化した方がよいのではないかと。

<横井課長>

意見として受け止め、今後の参考とする。

## 【質疑等 議題（１）】

### < A 委員 >

こども部会からフリースクールについての話があったが、フリースクールの利用者には障がいを持っている方もおり、こども部会に参加している事業所の利用者で、フリースクールを重複して利用している方もいると思う。基幹相談支援センターやこども部会等と、フリースクールとの連携も今後必要になってくるのではないか。

### < 米澤センター長 >

すでに連携しており、市内のフリースクールのほか、不登校のお子さんを放課後等デイサービスに繋ぐこともある。今後も連携を継続していく。

## （２）千歳市からの報告

千歳市障がい者計画・第７期千歳市障がい福祉計画・第３期千歳市障がい児福祉計画の実施状況

横井課長から「議題（２）」の資料「千歳市障がい者計画・第７期千歳市障がい福祉計画・第３期千歳市障がい児福祉計画の実施状況」により説明があった。

## 【質疑等 議題（２）】

### < B 委員 >

議題に直接関連するわけではないが、前回の定例会議で市から報告があった、千歳市障がい者地域生活支援拠点等の制度について、いくつか質問がある。

現在別の地域で生活しているが、今後千歳に戻ってくる可能性がある障がい者がいた場合、相談支援機能を利用することは可能か。

また、同様の場合、緊急時の受入れ機能について、「千歳市内で在宅で生活する障がい者」が対象になっているかと思うが、千歳に戻ってくることを想定して事前登録等是可以できるのか。

最後に、千歳から近隣市町村に転出する可能性がある障がい者についても、制度への登録は可能なのか。

### < 小島主幹 >

相談支援機能については、千歳市に戻ってくるという想定であれば、地域生活支援拠点等の制度に関わらず、千歳市の相談支援事業所に相談することは可能であるため、まず基幹相談支援センターを利用してほしい。その後、本当に千歳市に戻ることになり、サービスの利用が必要であれば、計画相談の事業所につなぐことになる。また、緊急時の受入れ機能については、千歳に戻ってくるとして、どのタイミングで必要になるのか、千歳で在宅生活をするのかなどによって、登録の対象となるかどうかが変わってくる。そのため、まずは基幹相談支援センターでご相談をお受けするところから始めることになる。

また、千歳から近隣市町村に転出する場合については、転出先がグループホーム等である場合、地域生活支援拠点等の制度は在宅であることを要件としているため、登録の対象外となる。援護地が千歳市の方であれば、あとは、お住まいの形態、つまり在宅かグループホーム

かによって、登録対象かどうかが変わってくる。

<C 委員>

千歳市コミュニケーション条例について、資料では「仮称」とされているが、すでに施行されているため「仮称」は不要なのではないか。

<横井課長>

計画策定の時点では仮称であったため、そのまま掲載されているが、すでに施行されており、仮称は取れているということで間違いはない。

<C 委員>

日常生活用具について、複数の障がい者団体にアンケートがあったが、その取りまとめ報告はいつごろになるのか。

<横井課長>

アンケートの結果については、令和8年度予算に反映した部分もあり、その点も含めて令和8年度の第1回定例会議で報告予定である。

<C 委員>

災害関連でいくつか質問がある。

まず、災害避難時の避難行動要支援者名簿について、知っている障がい者がどれくらいいるのか気になる。市としてきちんと情報発信をされているのか。また、同名簿の更新はきちんと行われているのか。

次に、クマの出没について、市の公式LINE等で発信されていると思うが、障がい者もわかるような情報発信がされているのか、少し不安である。

最後に、火災について、最近火災のニュースが多いと感じる。他地域での山火事のニュースもあったが、千歳でも山火事がないとは言えない。火災時の延焼もあるかもしれない。そういった場合の障がい者の避難行動について、計画の中に盛り込まれているのか。

各課との協議も必要になると思うため、すぐに回答を求めるわけではないが、考えていただきたい。

<横井課長>

要支援者の名簿は福祉課が担当しており、更新は行われているが、今回のご意見を福祉課にお伝えする。熊や火災に関する情報発信や避難計画についても、担当課にご意見を伝え、情報発信の仕方について障がい者支援課でも確認できるようにしていきたい。

<A 委員>

この計画の始まる段階から、障がい児支援の技術の部分で、自閉症関係の方にアセスメントのPEP-3を導入することを何度も提案してきたが、進捗状況を伺いたい。

<松本センター長>

正直なところ、それほど進んでいないのが現状であり、申し訳ない。以前、同じご提案をいただいた際に、北海道の支援センター等の支援を受けながら、PEP-3を活用することを検討する旨、回答した経緯がある。しかし、実際に運用を試みたところ、当センターの通所支援において、0～2歳のお子さんの場合、保護者も、お子さんの発達の課題に向き合い始めた段階の場合が多い。そのような保護者には、まずはお子さんの全体発達を見たうえで、保護者がすぐにできることをお伝えするところから始めている。PEP-3の評価になると、お子さんの特性に特化した説明を行う必要があり、支援者側として検査方法について保護者に説明したり、評価をお伝えすることに困難さを覚え、二の足を踏んでいたという実情がある。

また、3～5歳くらいのお子さんになると、病院の受診、園への入園、民間事業者の利用等が始まり、当センターへの通所回数が減る場合が多い。これまで週に1～2回の頻度で通っていた子が、月1～2回の頻度に減るなどして、物理的なアプローチがしづらくなるという事情もある。

当センターでは、実態に合った支援を実施するために、PEP-3を始めたとした検査ツールの活用方法や、評価の考え方をどのように支援に活かしていくか、課内で検討をさせていただきたい。

#### < A 委員 >

子どもの発達を客観視するという点で、PEP-3は非常に重要なアセスメントツールである。障がい児は、成長に伴い支援計画が増えていくと思うが、複数の支援者が本人に対する共通の認識を持つために、PEP-3は非常に重要になってくる。

私の経験では、乳幼児よりは学齢期で必要になってくると思うため、5歳児健診の機会を活用するなどして、早いうちからアセスメントを実施し、継続していくことが重要だと考える。将来の強度行動障害を防ぐためにも、重要なツールになると思うため、ぜひ取組を進めていただきたい。

#### < A 委員 >

事前にお伝えしていたが、子ども向けの屋内型遊び場について意見がある。市の公式ホームページに掲載されている子ども・子育て会議の議事録を確認したが、屋内型遊び場の設置に向けて、健常児を想定した話し合いしかされておらず、障がい児のことを考えないまま、屋内型遊び場のオープンに至ろうとしている。

そういうこともあるので、先ほど意見が挙がった防災関連も同様だと思うが、他の会議や部局と繋がりを持つ仕組みをぜひ構築していただきたい。

#### < 横井課長 >

今回、事前にご意見をいただき、こども福祉部に情報提供させていただいたが、色々な部署で障がいを持った方に関係する施策があると思うので、今後も庁内での情報共有を心掛けていきたい。

連絡事項なし。議題以外の事項に関して、以下の質疑等があった。

【質疑等（その他）】

< A 委員 >

この定例会議で様々な提案や意見を述べてきたが、議事録に掲載されているものについて、実施予定、実施済み、実施検討中などの状況や、担当部署、担当部会、次回の報告予定時期等を整理して掲載していただきたい。担当部署が異なる場合、ホームページ上でどこのページに飛んで確認すればよいのか、わからなかったりするので、参照場所等もわかりやすく掲載してほしい。定例会議を議論だけで終わらせないためにも、そういった取り組みは必要だと思うので、可能な範囲で構わないので、質問や意見の進捗等を可視化してほしい。

< 横井課長 >

他の部署とも協議しながら、なるべくわかりやすく議事録を掲載できるよう、心掛けていきたい。

6 閉会

## 令和7年度第4回千歳市障がい者地域自立支援協議会定例会議

日時：令和8年2月26日(木) 10時00分

場所：総合福祉センター4階402号室

### < 次 第 > (案)

1 開会

2 依頼状交付

3 あいさつ

4 議題

(1) 各部会活動報告

こども部会

はたらく部会

相談支援専門部会

地域生活専門部会

差別解消・虐待防止専門部会

進路連絡会議

(2) 千歳市からの報告

千歳市障がい者計画・第7期千歳市障がい福祉計画・第3期千歳市障がい児福祉計画の実施状況

5 その他

6 閉会

千歳市障がい者地域自立支援協議会委員名簿

任期：令和8年10月28日まで

| 選考区分                            | 所属機関・団体等                        | 委員役職・氏名             | 出欠                       | 備考                  |  |
|---------------------------------|---------------------------------|---------------------|--------------------------|---------------------|--|
| (1) 公募                          | 1 公募                            | 日浦 祐子               | 出                        |                     |  |
|                                 | 2 公募                            | 白畑 あゆみ              | 欠                        |                     |  |
| (2) 福祉、保健、医療、雇用、教育等に知識及び経験を有する者 | 3 千歳公共職業安定所                     | 上席職業指導官 村田 直也       | 出                        |                     |  |
|                                 | 4 北海道石狩振興局保健環境部<br>千歳地域保健室健康推進課 | 健康支援係長 守村 里美        | 出                        |                     |  |
|                                 | 5 医療法人資生会 千歳病院                  | 地域連携室 主任 高橋 洋輔      | 出                        |                     |  |
|                                 | 6 株式会社119INTERNATIONAL          | 代表取締役 結城 悟          | 出                        |                     |  |
| (3) 関係機関及び団体等の代表者又は推薦を受けた者      | ア.障がい者又は障がい児の家族団体又は支援団体等        | 7 千歳身体障害者福祉協会       | 会長 古田 聖                  | 欠                   |  |
|                                 | 8 千歳聴力障害者協会                     | 会長 佐藤 義典            | 出                        |                     |  |
|                                 | 9 千歳視覚障害者福祉協会                   | 会長 菊池 悦子            | 出                        |                     |  |
|                                 | 10 千歳市肢体不自由児者父母の会               | 会長 岡田 美智子           | 出                        |                     |  |
|                                 | 11 千歳市手をつなぐ育成会                  | 会長 青木 繁雄            | 出                        |                     |  |
|                                 | 12 千歳市つくし会                      | 事務局長 後藤 邦子          | 欠                        |                     |  |
|                                 | イ.福祉、保健、医療、雇用、教育等に関する関係機関又は団体等  | 13 千歳市民生委員児童委員連絡協議会 | 第1地区民生委員児童委員連絡協議会会長 大崎 誠 | 出                   |  |
|                                 | 14 千歳市社会福祉協議会                   | 地域福祉課長 長澤 利明        | 出                        |                     |  |
|                                 | 15 千歳商工会議所                      | 商工振興課長 塩原 祐介        | 欠                        |                     |  |
|                                 | 16 北海道千歳高等支援学校                  | 教諭 秋田 聡             | 欠                        |                     |  |
|                                 | 17 千歳市立北進小中学校                   | 校長 新保 雄三            | 出                        |                     |  |
|                                 | 18 北海道南幌養護学校                    | 教諭 濱野 文久            | 出                        |                     |  |
| 19 就労推進室やませみ                    | 室長 玉井 俊導                        | 欠                   |                          |                     |  |
| 20 特定非営利活動法人千歳めいぶるの会            | 事務局長 高橋 和寛                      | 出                   |                          |                     |  |
| ウ.障害福祉サービス事業所等                  | 21 生活介護ステーションゆみな                | 管理者 清水 道代           | 出                        |                     |  |
| 22 就労移行支援事業所ゆうび                 | 管理者 山崎 千尋                       | 欠                   |                          |                     |  |
| 23 自立訓練施設 蓮げ荘                   | 管理者 大山 智昭                       | 出                   |                          |                     |  |
| 24 児童通所支援センターラブアリス<br>千歳桜木別館    | 児童発達支援管理責任者 影山 美樹               | 出                   |                          |                     |  |
| 25 共同生活援助事業所いずみ寮                | 管理者 田口 幹子                       | 欠                   |                          |                     |  |
| エ.相談支援事業所等                      | 26 千歳地域生活支援センター                 | センター長 奥貫 あい子        | 出                        | 代理)計画相談つむぎ<br>横山 真紀 |  |
| 27 千歳市地域包括支援センター                | 西区地域包括支援センター センター長 山田 綾香        | 出                   |                          |                     |  |

出席19名  
欠席8名

## 4 議題(1)資料

### 4 議題

#### (1) 各部会活動報告

こども部会( P 1 ~ P 4 )

はたらく部会( P 5 ~ P 8 )

相談支援専門部会( P 9 ~ P 1 2 )

地域生活専門部会( P 1 3 ~ P 1 4 )

差別解消・虐待防止専門部会( P 1 5 )

進路連絡会議( P 1 6 ~ P 1 7 )

| 令和7年度 こども部会 情報交換会(座談会)報告 |  |
|--------------------------|--|
| 日 時                      | 令和7年11月5日(水) 10時00分～11時30分   |
| 場 所                      | 千歳市総合福祉センター 302号室、307号室、304・305号室  |
| 参 加 者                    | 参加者20名、欠席4名<br>ペアレントメンター3名<br>アドバイザー7名(学校教育課設楽氏、池田氏、青少年課池田氏、千歳市高等支援学校亀田氏、南幌養護学校濱野氏、北陽小学校迎氏)<br>こども部会メンバー(事務局含む)5名<br>合 計 35名   |
| 要 旨                      | 1. 情報交換会(座談会)<br>2. アンケート集計結果  |
| 会議内容                     | <p>1. 情報交換会(座談会)</p> <p>保護者同士で、児童発達支援や放課後等デイサービスなどの福祉サービスについて情報交換が行われた。利用している事業所や、子どもに合っている支援内容など、具体的な事例の共有が見られた。</p> <p>また、通常学級の学級編成、不登校についての市の対応、療育手帳の更新および判定基準に関する質問が出された。</p> <p>進学に関しては、中学校進学時における通常学級と特別支援学級の選択、高校進学を見据えた南幌養護学校と千歳高等支援学校の違い、支援移行の適切なタイミングについて意見交換が行われた。</p> <p>さらに、千歳市において希望する福祉サービスが十分に利用できない現状や、高校生以降の支援の少なさに対する不安が共有された。</p> <p>2. アンケート集計結果</p> <p>(1) 参加のきっかけ...学校・事業所からの案内、利用事業所、友人・知人からの紹介</p> <p>(2) 参加経験...定期的に情報交換の場に参加している方がいる一方、初参加の保護者も多かった。</p> <p>(3) 満足度...参加者のほとんどが「役立った」「今後も参加したい」と回答し、高い満足度が示された。</p> <p>3. 今後聞いてみたい・関心のあるテーマ</p> <p>いじめへの対応(被害・加害・学校側の視点)、進路・進学、将来設計、障害年金、グループホームなど成人期以降の生活、障害の程度や特性に近い保護者同士の交流、家庭での過ごし方や関わり方の工夫、学校や家庭での困りごと、福祉サービス・医療機関の情報共有</p> <p>4. 参加者からの主な意見・要望</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「有意義だった」「勉強になった」「また参加したい」といった肯定的意見が多数。</li> <li>・時間が足りないため、2時間程度の開催を希望する声が多かった。</li> </ul> |

|            |  |
|------------|--|
|            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害の程度や特性により悩みが異なるため、テーマ別・特性別の交流の必要性が示された。</li> <li>・専門職との連携や、継続的な情報交換の場の整備を望む声があった。</li> <li>・初対面の方や他の保護者の悩みを聞くことで、多くの気づきや学びが得られた。</li> <li>・障害の度合いや状況によって悩みが大きく異なることを改めて実感し、支援の難しさを感じたという声があった。</li> <li>・専門職が複数参加していた点について、地域連携や相談先の重要性を感じたという意見も見られた。</li> <li>・年に数回でも定期的を開催することで、疑問や不安が解消されるため、継続的な場づくりを期待する声があった。</li> <li>・保護者や子どもに寄り添った支援につながるよう、今後の発展に期待する意見が寄せられた。</li> </ul> |
| <p>作成者</p> | <p>千歳市障がい者基幹相談支援センター 米澤 緒子</p>   |

| 令和7年度 第5回 こども部会 報告 |  |
|--------------------|--|
| 日 時                | 令和7年12月11日(木) 10:00~11:10  |
| 場 所                | 千歳市総合福祉センター 402号室  |
| 参 加 者              | ラブアリス千歳桜木別館(影山氏(部会長)・田中氏)、ちとせ療育教室はる(山本氏)、十彩(緑川氏)、第二ちとせくらぶ(山崎氏)、にじいろひろばちとせ(沢井氏)、ブランケット(加藤氏・米澤氏)、ONESMILE千歳(長谷部氏)、デイジーハウス(若松氏)、RASA(長友氏)、ここち(長谷川氏・佐竹氏)、ほーむアスト(豊川氏・赤石氏)、chouchou chitose(桜庭氏)、ゆめラボ千歳信濃教室(松村氏・但田氏)、BambleGYM(竹樋氏)、千歳市こども発達相談室はぐ(赤坂氏)、千歳市こども相談支援室あーち(宮坂氏)、計画相談つむぎ(横山氏)、相談支援事業所らいと(早川氏)、南幌養護学校(濱野氏)、千歳高等支援学校(亀田氏)、千歳市児童発達支援センター(小林氏(副部会長)・小林氏)、こども家庭課(大谷氏)、子育て総合支援センター(木守氏)、障がい者支援課(西島氏)、千歳市障がい者地域自立支援協議会公募委員(日浦氏・白畑氏)、千歳市障がい者総合支援センターChip(館山氏)、千歳市障がい者基幹相談支援センター(米澤・中村)   |
| 要 旨                | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事例検討(グループワーク)</li> <li>2. 情報交換会(座談会)振り返り・反省</li> <li>3. 情報提供・課題共有</li> <li>4. その他</li> </ol>   |
| 会 議 内 容            | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事例検討(グループワーク) <ul style="list-style-type: none"> <li>『多動な子への支援について考える』をテーマにグループに分かれ事例検討を行った。基本情報、特徴・行動傾向、学校での困りごとについてワークシートをもとに共有し、支援方法等について意見交換をしている。以下、各グループ内で出た意見等。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・思いついたことを発言しやすく、友達を惑わせたり自分の意見を強く押し通す場面がある点が課題となるが、本人の「今、我慢している」行動を見逃さず、積極的に多く褒めることが大事だと思う。多動傾向のある子は褒められる機会が少ないため、僅かな我慢や努力を具体的に認める関わりが重要。</li> <li>・自己肯定感が下がりやすいため、小さな成功体験の積み重ねで自己肯定感を高め、コミュニケーションの質向上に繋がりたい。</li> <li>・その日のスケジュールを視覚化したりタイマーで時間を区切り音で認識させる支援や、学習では問題やページを区切って取り組むことで集中を促すことができるのでは。</li> <li>・言葉のみの指示理解が難しい場合、スケジュールを視覚で示し、「今はこの段階」「ここまでできた」を明確化して達成感を得られるように支援する。</li> <li>・気持ちのコントロールやコミュニケーションについて、声掛けを前提としつつ楽しみながら学べるロールプレイの実施が効果的ではないか。複数人から同時に遊</li> </ul> </li> </ul> </li> </ol> |

|     |   |
|-----|---|
|     | <p>びの誘いを受けた場合の返答の仕方を練習し、具体的な状況への対処経験を積む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良い行動は即時に褒め、望ましくない行動は理由を確認しつつ声掛けする。体が揺れる等への環境調整（座席や用具の工夫など）も検討していけるのではないだろうか。</li> </ul> <p><b>2. 情報交換会（座談会）振り返り・反省</b></p> <p>11月5日に行われた座談会（情報交換会）についてアンケートをもとに振り返りを行った。当日は参加者20名、ペアレントメンター3名、アドバイザー含めスタッフ12名が参加。話題となった内容としては、不登校児への支援、就学・進学について、福祉サービスの利用について等、幅広いテーマで活発な情報共有が行われた。アンケートでは参加者全員が「役に立つ機会」と評価し、実施時期や内容を考慮し来年度も開催を目指す方向性となった。</p> <p><b>3. 情報提供・課題共有</b></p> <p><b>【課題共有】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・千歳市障がい者基幹相談支援センターより、中高生の不登校は依然として増加傾向にある。一方で、児童発達支援や放課後等デイサービスへの参入事業所は増加しているものの、中高生が日中に安心して過ごせる居場所は、市内においてほとんど存在していないのが現状である。このような状況を踏まえ、各事業所においては、中高生の居場所となるデイサービスが少しでも増えるよう今後の取り組みについてご検討、ご協力をお願いしたい。</li> </ul> <p><b>【情報提供】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・千歳市児童発達支援センターより、『保護者交流の場』『第2回事業所向け研修』について案内あり。また、『障害児通所支援事業所に対する巡回支援について』の配布資料をもとに説明があった。</li> <li>・第二ちとせくらぶより事業所移転について報告。</li> <li>・BymblyeGYM千歳より事業所の行事について情報提供。</li> </ul> <p><b>3. その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回開催：令和7年度第6回こども部会は令和8年2月12日(木)10時～開催予定。</li> </ul> |
| 作成者 | 千歳市障がい者基幹相談支援センター 米澤 緒子   |

| 令和7年度 第4回 はたらく部会 報告 |  |
|---------------------|--|
| 日 時                 | 令和7年11月21日(金) 18:00~19:00  |
|                     | 千歳市総合福祉センター4階402号室(千歳市東雲町2丁目34)  |
| 参 加 者               | <p>35名(敬称略)</p> <p>【福祉】就労継続支援事業所エコ・ファクトリー(結城(部会長))、千歳市障がい者総合支援センターChip(中村・相澤・館山)、社会福祉法人せらび千歳生活支援センター(今野辰)、社会福祉法人千歳いずみ学園いずみワークセンター(新川)、株式会社メビウス(柳沢)、株式会社帆の風(藤岡)、株式会社ワークセンターピアハープ(猿山)、株式会社ひまわりの会(稲船)、株式会社ウインドバレー(千葉)、株式会社ドンリースアンドレンタル千歳物流センター(佐々木)、マルハチ急行株式会社福祉事業部サークルエイト(三上)、ワンステップ(眞鍋)、社会福祉法人晃裕会青葉の杜・CafeLeaf(田本)、合同会社晴レルモキッチン(福澤)、社会福祉法人せらび就労支援センターOm-net(八十嶋)、特定非営利法人ほっとらんどグッタッチ(土谷)、サポートセンターユリーカ・ピアオフィスリエラ(芦田)、健心サポート(上島)、合同会社コラボワーク(大山)、TeCREA 千歳(山田)、でじるみ千歳(日下部) 【一般】対話でつなぐ心のネットワーク(濱邊)、【団体】北海道社会福祉協議会(大泉)、【学校】千歳高等支援学校(秋田)【行政】ハローワーク千歳(村田)、北海少年院(小山・高瀬)、千歳市保健福祉部障がい支援課(阿部・伊藤) 【事務局】千歳いずみ学園就労推進室やませみ(玉井・野田・山田・木場)</p> |
| 要 旨                 | <p>1. 開会</p> <p>2. 北海少年院について</p> <p>3. 令和7年度『千歳市障がい福祉事業所説明会』について<br/>(1)説明会の振り返り(グループワーク)</p> <p>4. その他<br/>(1) 令和7年度恵庭市農福連携研修会のご案内<br/>(2) 障がいのある方とのクリスマス会のご案内<br/>(3) 第13回千歳高等支援学校 学校祭のご案内</p> <p>5. 閉会</p>  |
|                     | <p>1. 開会</p> <p>2. 北海少年院について<br/>講師：北海少年院 統括専門官 小山 馨 様<br/>(1)少年院とは<br/>少年院は、家庭裁判所から保護処分として送致された少年を収容する、法務省所管の施設。現在少年院の施設が全国に43か所あり約2000人が勉強をしている。<br/>(2)少年院の歴史<br/>戦後混乱期は、12,000人の少年がいた。終戦直後は、旧軍隊の建物を利用し、職員は寄せ集めのため事故を起こさないことだけを考えていた。昭和20年頃、学習環境整備とカリキュラムの整備を行った。学習環境整備では、弱い者いじめを無くすことに重点をおいた。カリキュラムの整備では職業指導、生活指導を整えた。少年の規則正しい生活を身に付けることから始まった。自分をしっかり見つめて、これまでの生活を反省して、コミュニケーション力を始めとした社会性を向上させる訓練を行うことが出来るよう環境を整えた。その後昭和50年頃に今の少年院の体制が整った。<br/>(3)少年院が取り巻く状況の変化について<br/>虐待を受けた子どもが増え、心を閉ざしてしまう、自傷行為をする、社会に上手く適用できない子がいる。虐待ではなくても落ち着かない、他の人とトラブルを起こしてしまう発達障がい注目されている。令和5年度の統計では、全国の</p>                               |

少年院の生徒の20%程度発達障がいがあると言われている。障がいのある方々は、放火、殺人など大きな事件を起こしても深刻さはない。また、被害者や家族にどんな影響を受けているか想像ができない。平成17年には、発達障害者支援法が改正された。職員は、障がいの特性を理解して、自己理解を促すよう努力をしている。処遇困難者と呼んでいる生徒こそ生きづらさを感じているのだと実感することを大切にしている。

### 3. 令和7年度『千歳市障がい福祉事業所説明会』について

#### (1) 説明会の振り返り(グループワーク)

地域の人たちに向けての周知方法について

説明会の実施内容、開催時期や時間などについて

説明会全体に関して意見やアイデアについて

上記3点について5つの班に分かれてグループワークを行った。グループワークを行った結果、周知方法では千歳市公式LINEを1回ではなく複数回行った方が良いのではないかと、インスタグラムなどのSNSを利用している事業所に周知の依頼をするのはどうかなどの案が出た。午後から来客数が減ったことから、開催時間を午前のみにはどうかと意見が多数出た。また全体の意見として、来年度は物販スペースを確保してほしいという意見や物販がない方が事業所紹介・相談対応をしっかりと行うことが出来たと意見が分散する結果となった。

今後は、グループワークの結果を元に実行委員会を開き来年度に向けて動いていく。

### 4. その他

#### (1) 令和7年度恵庭市農福連携研修会のご案内

依頼主

北海道社会福祉協議会 大泉

開催日時

令和7年12月8日(月)14時から15時30分頃まで

開催場所

恵庭市民会館 大会議室

#### (2) 障がいのある方とのクリスマス会のご案内

依頼主

みんなをつなげる会 佐々木

開催日時

令和7年12月14日(日)10時から12時まで

開催場所

花園コミュニティセンター

#### (3) 第13回千歳高等支援学校 学校祭のご案内

依頼主

千歳高等支援学校 秋田

開催日時

令和7年11月29日(土)9時から13時50分まで

開催場所

千歳高等支援学校

### 5. 閉会

就労推進室やませみ 木場 茉椰

| 令和7年度 第5回 はたらく部会 報告 |   |
|---------------------|---|
| 日 時                 | 令和8年1月16日(金) 18:00~19:00  |
|                     | 千歳市北新コミュニティセンター4号室(千歳市新富2丁目1-21)  |
| 参 加 者               | 28名(敬称略)<br>【福祉】就労継続支援事業所エコ・ファクトリー(結城(部会長))、社会福祉法人せらび千歳生活支援センター(今野辰)、相談支援事業所らいと(今野理)、社会福祉法人千歳いずみ学園いずみワークセンター(新川)、株式会社帆の風(藤岡)、株式会社ひまわりの会(稲船)、株式会社ウィンドバレー(千葉)、株式会社ドンリースアンドレンタル千歳物流センター(佐々木)、マルハチ急行株式会社福祉事業部サークルエイト(三上真)、ワンステップ(眞鍋)、社会福祉法人晃裕会青葉の杜・CafeLeaf(田本)、スリーピース(青能)、Taruo Cafe(三上麗)、合同会社晴レルモキッチン(吉毛利)、社会福祉法人せらび就労支援センターOm-net(八十嶋)、特定非営利法人ほっとらんどグウタッチ(土谷)、健心サポート(上島)、合同会社コラボワーク(大山)、TeCREA 千歳(山田)、でじるみ千歳(日下部) 【一般】苫東ファーム株式会社(松本)<br>【学校】千歳高等支援学校(高橋) 【行政】北海少年院(太田)、千歳市保健福祉部障がい支援課(西島) 【事務局】千歳いずみ学園就労推進室やませみ(玉井・野田・山田・木場) |
| 要 旨                 | 1. 開会<br>2. 虐待防止研修について<br>3. 令和7年度 視察研修について<br>4. 令和7年度 視察研修 事前アンケート(グループワーク)<br>5. その他<br>(1) 令和7年度第2回障がい福祉研修のご案内<br>(2) 農福連携交付金活用セミナーのご案内<br>6. 閉会  |
|                     | 1. 開会<br><br>2. 虐待防止研修について<br>(1) 開催日<br>令和8年1月23日(金) 18時00分~19時30分<br>(2) 内容<br>虐待防止の基礎について学び、実際に起きた虐待事件の背景を考察する。どうすれば虐待を未然に防止し、利用者の権利を守れるかを考える。<br>虐待防止の基礎(講義)<br>虐待事例の解説(講義)<br>グループワーク(事例検討)<br>(3) 会場<br>千歳市民文化センター 4階 大会議室<br><br>3. 令和7年度 視察研修について<br>(1) 開催日<br>令和8年2月10日(火)<br>(2) 開催目的<br>千歳市と札幌市の就労継続支援に関わる事業所間でのサービス提供の実際について意見交流を通じ障がいのある方の就労に関わるサービスの質の向上を図るため。<br>(3) 研修会場<br>市民活動プラザ(札幌市中央区南8条2丁目5-74)<br>(4) 視察研修スケジュール<br>9時50分 千歳市役所 第2庁舎前 集合  |

|  |   |
|--|---|
|  | <p>10時00分 千歳市役所 第2庁舎前 出発<br/> 11時30分 市民活動プラザ星園到着<br/> 12時30分 視察研修 第1部 開始(約90分)<br/> 14時10分 視察研修 第2部 開始(約90分)<br/> 15時40分 視察研修 終了<br/> 15時50分 市民活動プラザ星園 出発<br/> 17時20分 千歳市役所 第2庁舎前 到着 解散</p> <p><b>4. 令和7年度 視察研修 事前アンケート(グループワーク)</b><br/> (1) 2月10日(火)開催予定の視察研修に向けて事前アンケートを実施。<br/> 既存制度で困っていること<br/> 今後の業界予測について<br/> 上記2点について4つの班に分かれてグループワークを行った。グループワークを行った結果、 の問いには、各サービス共通の困り事として令和6年度の報酬改定に伴う生産性向上に関わる課題が挙げられた。 の問いでは、ひきこもりの方は受診しなくても一定の要件を満たした場合サービスの利用が可能になると良いなどの意見が出た。<br/> アンケート結果を踏まえて2月10日(火)視察研修を実施予定。</p> <p><b>5. その他</b><br/> (1) 令和7年度第2回障がい福祉研修のご案内<br/> 依頼主<br/> 千歳市障がい者基幹相談支援センター<br/> 開催日時<br/> 令和8年2月10日(火)18時から19時30分まで<br/> 開催場所<br/> 千歳市総合福祉センター402号室<br/> (2) 農福連携交付金活用セミナーのご案内<br/> 依頼主<br/> 北海道社会福祉協議会 大泉<br/> 開催日時<br/> 令和8年1月26日(月)10時から11時45分まで<br/> 開催場所<br/> オンライン(ZOOM ウェビナー)</p> <p><b>6. 閉会</b></p> |
|  | <p>就労推進室やませみ 木場 茉椰</p>  |

| 令和7年度 第4回 相談支援専門部会 報告 |   |
|-----------------------|---|
| 日時                    | 令和7年11月27日(木) 15:30~17:00   |
| 場所                    | 千歳市社会福祉協議会 会議室1   |
| 参加者                   | 千歳地域生活支援センター(奥貫部会長)、障がい者支援課(小島氏)、東区地域包括支援センター(内藤氏)、千歳豊友会病院(東野氏)、千歳桂病院(吉田氏)、夢民(越後氏)、相談支援事業所らいと(今野氏)、計画相談つむぎ(横山氏)、こども相談支援室あーち(吉田氏)、計画相談青空(吉田氏)、千歳市相談支援センターゆうしんかん(鈴木氏)、千歳市障がい者総合支援センターChip(福田氏)、千歳市障がい者基幹相談支援センター(米澤・中村)   |
| 要旨                    | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報共有(各機関の相談傾向)</li> <li>2. 事例検討</li> <li>3. 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて(地域の社会資源の情報等も含む)</li> </ol>   |
| 会議内容                  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報共有(各機関の相談傾向) <ul style="list-style-type: none"> <li>【医療機関】</li> <li>・介護保険に関する問い合わせや患者からの相談が増加傾向にある</li> <li>・デイケアの休止に伴う相談が多く寄せられている</li> <li>・「8050問題」の事例や高次脳機能障がいの申請に関する相談が寄せられた</li> <li>・成年後見制度が必要な時、後見人がしっかりと役割を担っている症例を共有した</li> <li>【広域相談支援】</li> <li>・基幹相談支援センターの設置に向け、管内の市町村に動きがみられている</li> <li>【高齢】</li> <li>・介護保険の2号保険者に関する事例</li> <li>・介護保険と障害福祉サービスを併用されている方についてどちらの制度を優先すべきかについて検討が必要なケースについての相談が寄せられた</li> <li>【障がい】</li> <li>・未就学児の新規相談については、例年並となっている</li> <li>・小学校低学年の児童の学習面や不登校の相談が続いている</li> <li>・医療機関やハローワークから相談があり、繋がるケースが続いている</li> <li>・計画相談の相談支援事業所の変更に関する問い合わせ</li> <li>・就労に関する相談、特にPC関連の事業所を希望するケースが多い印象</li> <li>・金銭管理が難しい方、身体介護を必要とする方への重層的支援の会議へ参加した</li> <li>・他市から千歳市のグループホームへ入居したものの定着が難しく、元の市町村と連携した事例があった</li> <li>・障がい福祉から介護保険へ移行する際、制度の整合性において課題を再確認した</li> <li>・携帯電話に関するトラブルや、サービス利用開始後に短期間で生活がうまくいなくなるケース(グループホーム生活等)が複数あった</li> </ul> </li> </ol> |

|     |  |
|-----|--|
|     | <p>【行政】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規の福祉サービス利用申請が続いており、約7割が就労、3割がグループホームへの入居に関するものとなっている</li> <li>・サービス利用が前提での窓口相談に来る方が多い</li> </ul> <p>2. 事例検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹相談支援センターより、拠点整備機能（緊急時受け入れ対応）の活用について説明があり、それにかかわる事例について提案、全体で意見交換を行った</li> </ul> <p>3. 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」について<br/>（地域の社会資源の情報等も含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議体の構成メンバーについて各所から提案<br/> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の実情を広く知っている企業・個人、住居の確保に関連する機関（住宅・建築関係）等が提案された</li> </ul> </li> <li>・次回の開催予定について</li> </ul> <p>令和8年1月29日 15:30-17:00 社会福祉協議会会議室</p> |
| 作成者 | 千歳市障がい者基幹相談支援センター 米澤 緒子  |

| 令和7年度 第5回 相談支援専門部会 報告 |   |
|-----------------------|---|
| 日 時                   | 令和8年1月29日(木) 15:30~17:00  |
| 場 所                   | 千歳市社会福祉協議会 会議室2・3   |
| 参 加 者                 | 千歳地域生活支援センター(奥貫部会長・土肥氏)、障がい者支援課(小島氏)、東区地域包括支援センター(内藤氏)、千歳豊友会病院(東野氏)、千歳桂病院(吉田氏)、相談支援事業所らいと(今野氏)、計画相談つむぎ(横山氏)、こども相談支援室あーち(吉田氏)、計画相談青空(吉田氏)、千歳市相談支援センターゆうしんかん(鈴木氏)、千歳市障がい者総合支援センターChip(福田氏)、千歳市障がい者基幹相談支援センター(米澤・中村)<br>オブザーバー：夢民(越後氏)、相談事業所ゆいさぼ(中川氏)  |
| 要 旨                   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報共有(各機関の相談傾向)</li> <li>2. 事例検討</li> <li>3. 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて</li> <li>4. その他</li> </ol>   |
| 会 議 内 容               | <p>1. 情報共有(各機関の相談傾向)</p> <p><b>【医療機関】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・例年、年末年始は落ち着いているが、本年は満床での稼働状況</li> <li>・高齢の親が入院中で子に障がいがあるケースや、経済面での困窮など課題が混在しているケースが目立った</li> <li>・職場環境からのストレスから不眠が続いての来院、30代~40代の相談が複数あった。同じようなケースでも以前は20代からの相談が多くあり、年々年齢が上がってきている印象</li> </ul> <p><b>【広域相談支援】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語の話せない方からの相談があり、対応に苦慮しているという地方からの相談を受け、外国の方の相談対応経験や対応方法についてアンケート調査を実施</li> </ul> <p><b>【高齢】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年末年始の生活において、転倒して入院したケース、退院後の生活や経済面での不安についてご相談があった</li> </ul> <p><b>【障がい】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障がい、20~30代の方からの相談が多かった</li> <li>・事業所として計画相談の件数が増えてきた、ケアマネージャーと協働するケースもあった</li> <li>・例年、この時期は年度替わりの相談が入ってくる。本年度は、早めに連絡いただけており、対応しやすい</li> <li>・病院からの退院支援、ひきこもり、ひとり親支援など各機関から相談が続いている</li> <li>・就労移行支援の利用希望者が続いており、アセスメントの重要性を再確認した</li> <li>・他機関が関わる重層的なケースや、虐待のおそれがある家庭へ関わっている</li> </ul> |

|     |  |
|-----|--|
|     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年末年始にかけ、地域生活支援拠点事業を利用したケースがあった</li> </ul> <p>【行政】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 20～30代の発達障がい、福祉的就労を利用したい方の相談が続いている。また、就労だけではなく、同時にグループホームの利用を希望するケースも増えてきている</li> </ul> <p>2．事例検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8050世帯（高齢の親、障がいのある子が複数いる世帯の事例）にかかわる事例について全体で意見交換を行った</li> </ul> <p>3．「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市に提案する協議体の構成メンバーについて、前回の専門部会までに概ね意見を出せている。協議体に出すテーマについては引き続き専門部会内で話をしていく。</li> <li>・ 今後も事例検討を通して、にも包括も含めた地域課題についての抽出を行う</li> </ul> <p>4．その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回の開催予定について<br/>令和8年2月下旬または3月上旬に開催予定</li> </ul> |
| 作成者 | 千歳市障がい者基幹相談支援センター 米澤 緒子  |

| 令和7年度 第2回 地域生活専門部会 報告 |  |
|-----------------------|--|
| 日時                    | 令和8年1月20日(火) 13:30~14:55   |
| 場所                    | 千歳市しあわせサポートセンター 会議室  |
| 参加者                   | 千歳めいぶるの会(高橋部会長)、千歳市肢体不自由者父母の会(岡田氏)、千歳地域生活支援センター(奥貴氏)、支援センターゆみな(清水氏)、計画相談つむぎ(横山氏)、千歳市視覚障害者福祉協会(菊池会長)、千歳市民生委員児童委員連絡協議会(大崎氏)、千歳市障がい者支援課障がい福祉係(阿部係長)、千歳市障がい者総合支援センターChip(鈴木氏)、千歳市障がい者基幹相談支援センター(米澤、中村)   |
| 要旨                    | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和7年度第3回千歳市障がい者地域自立支援協議会定例報告</li> <li>2. 今後の活動について</li> <li>3. 情報交換</li> <li>4. その他</li> </ol>   |
| 会議内容                  | <p><b>1. 令和7年度第3回千歳市障がい者地域自立支援協議会定例会報告</b></p> <p>昨年の11月の定例会の中で、『グループホームに関する情報が不足している』『情報が可視化されていない』という意見があった。部会長より、その事を踏まえ内容を集約しながら検討を進めていきたい旨の説明があり今後の活動につなげていく。</p> <p><b>2 今後の活動について</b></p> <p>今後の活動の方向性として、市内グループホームの情報を整理・可視化し、全体像を把握する取組を進める。既存の居住系サービス一覧の活用や、基幹相談支援センターのホームページ等への掲載を検討するとともに、事業所記入型の実態調査により、運営状況や支援内容を把握する。情報は、家族や関係者が知りたい具体的な内容を分かりやすく示しつつ、直接的な紹介ではなく、相談機関につなぐための基礎情報として位置づける。</p> <p>あわせて、グループホームに関わる事業所や関係者による意見交換の場を設け、現場職員の声を直接聞くことで相互理解と連携の促進を図る。こうした顔の見える関係性づくりを通じて、情報提供と相談支援を適切につなぎ、早期に相談できる体制の構築を目指す。</p> <p><b>3 情報交換について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内、近郊の地域資源について情報交換</li> </ul> <p>恵庭市で重度障がい者に対応している共同生活援助事業所が令和8年3月に閉所になる。行動障害がある方なども対応していた施設の為に、その後の利用者の受け皿が見つからない状況もある。千歳市が保険者として関わっている方も数名おり、対応を協議している状況。</p> |

|     |   |
|-----|---|
|     | <b>4 その他</b><br>次回開催について：令和8年2月に開催される自立支援協議会の定例会の内容を踏まえて、開催時期を検討する。 |
| 作成者 | 千歳市障がい者基幹相談支援センター 米澤 緒子   |

| 千歳市障がい者地域自立支援協議会<br>はたらく部会、差別解消・虐待防止専門部会<br>虐待防止研修 報告 |   |
|---|---|
| 日 時   | 令和 8 年 1 月 23 日   |
| 場 所   | 千歳市民文化センター（北ガス文化ホール） 大会議室   |
| 参 加 者   | 76 名（市内障害福祉サービス等事業所職員、公的機関職員等）  |
| 要 旨   | 虐待防止に関する意識向上を図るため、主に市内障害福祉サービス等事業所職員を対象として、標記研修会を開催した。  |
| 研 修 内 容   | <p>1 目的<br/>障害福祉サービス等事業所職員等の虐待防止に関する意識の向上</p> <p>2 講師<br/>労働者協同組合 倅羽堂本舗 理事長<br/>兼 相談員<br/>精神保健福祉士 岩本 亮太 氏<br/>精神保健福祉士、社会福祉士、公認心理師 飯田 憲司 氏</p> <p>3 内容<br/>虐待防止の基礎（講義）、虐待事例の解説（講義）、グループワーク</p> <p>4 結果<br/>参加者を対象としたアンケートでは、参加者のうち 88%が、「研修前と比べて虐待防止に関する意識は高まった」と回答した。</p> |
| 作 成 者   | 千歳市保健福祉部障がい者支援課 伊藤 灯  |

| 令和7年度 第2回進路連絡会議 報告 |   |
|--------------------|---|
| 日時                 | 令和8年1月22日(木) 13:30~15:00  |
| 場所                 | 千歳市総合福祉センター 402号室・401号室   |
| 参加者                | 千歳市内福祉事業所(35名)<br>特別支援学校・養護学校(高等部)(10名)<br>事務局・相談機関(15名)<br>行政(4名)<br>参加者合計 64名   |
| 要旨                 | <p><b>1. 前半 全体会議</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3年生・在校生の進路希望と実習状況(学校) 配布資料あり</li> <li>・福祉事業所紹介(事務局)</li> <li>・市内グループホームの空き状況の報告(事務局)</li> <li>・「こどもの発達と支援の記録ファイル」の活用について 配布資料あり<br/>(千歳市児童発達支援センター)</li> <li>・福祉サービス利用に関する説明(千歳市保健福祉部障がい者支援課)</li> <li>・質疑応答</li> </ul> <p><b>2. 後半 意見交換会(4グループ)</b></p> <p><b>3. 全体を通しての質疑応答</b></p>  |
| 会議内容               | <p><b>1. 全体会議</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3年生・在校生の進路希望と実習状況(学校)<br/>各学校から3年生の進路予定や進路未定者の確認、在校生の進路希望と実習状況の報告があった。</li> <li>・新規の福祉サービス事業所から挨拶</li> <li>・福祉事業所の紹介(事務局)</li> <li>・市内グループホームの空き状況の報告(事務局)</li> <li>・「こどもの発達と支援の記録ファイル」の活用について<br/>「こどもの発達と支援の記録ファイル」は、幼児期から18歳までを通して学校・福祉・医療等の情報を1つにまとめ、保護者が手元に置きいつでも確認するためのファイルであることを全体で共有した。</li> <li>・福祉サービス利用に関する説明(千歳市保健福祉部障がい者支援課)<br/>本年度卒業予定者の福祉サービス利用の流れについて<br/>千歳市内に就労選択支援の事業所は無いが、他市の事業所を利用することは可能。1・2年生で利用を希望する場合は学校訪問の形で実施する機会が多いため、学校側で事業所調整の協力をお願いしたい。18歳未満や各施設に入所中の生徒については事務手続きに時間を要するため、早めの申請が必要。</li> </ul> |

## 2. 意見交換会

GH・生活の場、就労 A、就労 B 1、就労 B 2、の 4 グループに分かれ意見交換を行った。

### 【GH・生活の場グループ】

学校より、卒後の進路として施設入所や GH 利用を検討するにあたり、夜間帯の看護師配置、支援度の高い方や医療的ケア児・重症心身障害児の受け入れ先について質問あり、各事業所（GH・入所施設）より、現状の支援体制や利用者の傾向等について情報提供を行った。入所施設は短期入所の受け入れは可能であるが、入所利用は定員に空きがなく、長期利用者が多い状況で地域移行が課題となっている。また、GH についてもアパートタイプの空きが減少し、家賃高騰により新規居室の確保が困難な現状が共有された。

### 【就労 A 型グループ】

事業所より、「A 型就労が可能と判断する基準」について説明が行われた。また、保護者対応に苦慮したケースが報告され、本人の情報に加え、保護者の考えや家庭状況についても事前に共有してほしいとの要望が出された。学校側からは、「A 型就労から一般就労へ移行する生徒への支援内容」について質問があり、各事業所の取り組みについて情報共有がなされた。また、朝起きられず遅刻が続いている生徒について、今後の進路や支援の方向性に悩んでいるケースが共有された。

### 【就労 B 型グループ】

学校と就労継続支援事業所が連携し、進路選択および就労定着、B 型からのステップアップの実情について情報共有を行った。学校では、入学時から卒業後を見据えた進路指導を行い、本人の意向と定着を重視した支援を実施している。事業所からは、B 型から A 型・一般就労への移行は限定的であり、生活基盤や体調面の課題が影響していることが報告された。一方、若年層では A 型就労への移行が増加傾向にある事例も共有された。また就労定着には、自己肯定感を高める関わりや多機関連携、生活面を含めた継続的支援が重要であることも共有された。今後も関係機関が連携し、切れ目のない支援体制の構築を進めていくことを確認した。

## 3. 全体を通しての質疑応答

Q: 福祉サービス（就労・生活介護など）の利用開始時期について、3 月からの利用は可能か？

A: (区分の認定など) 手続きが整っていれば、3 月卒業式後からの利用が可能である。

作成者 千歳市障がい者基幹相談支援センター 米澤 緒子

## 事前送付分資料

### 4 議題

#### (2) 千歳市からの報告

千歳市障がい者計画・第7期千歳市障がい福祉計画・第3期千歳市障がい児福祉計画  
の実施状況

**千歳市障がい者計画・第7期千歳市障がい福祉計画・  
第3期千歳市障がい児福祉計画の実施状況（令和6年度）**

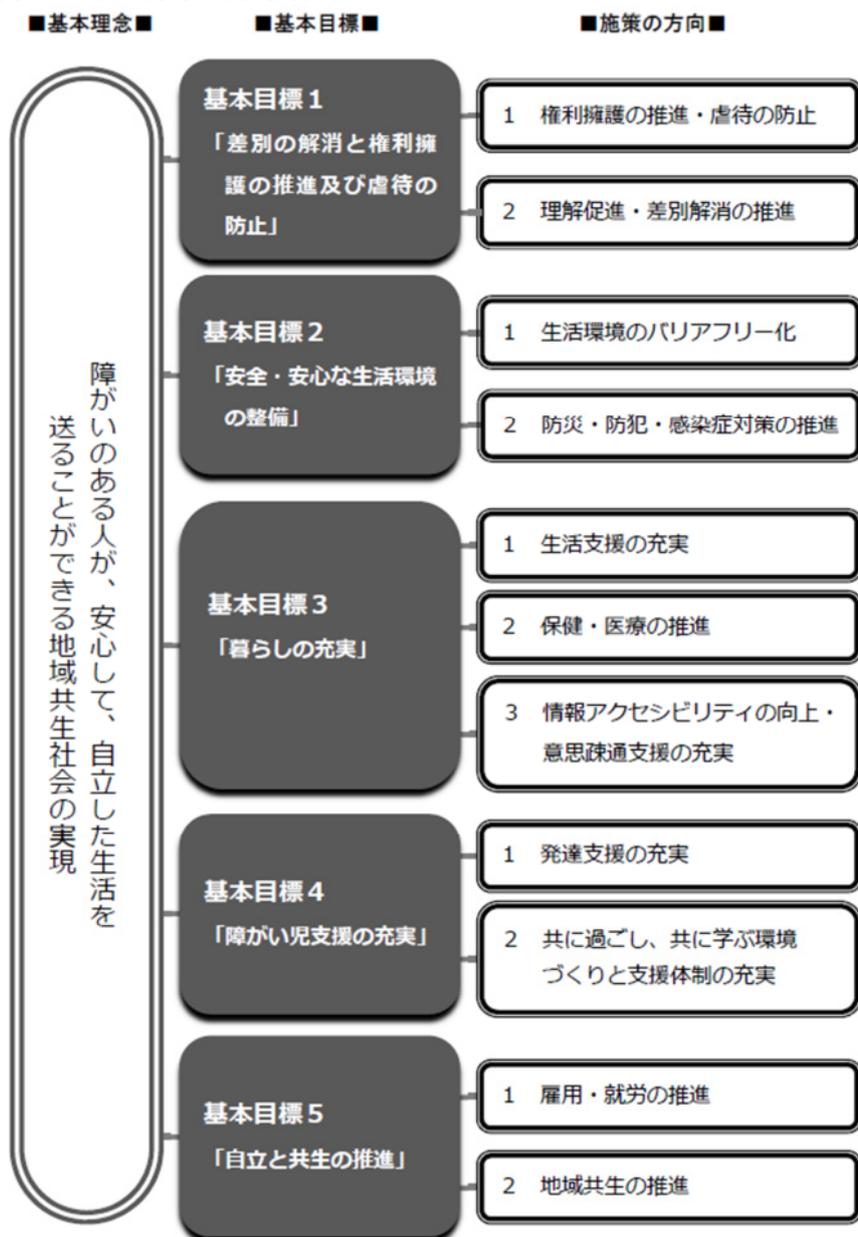
**1 計画概要**

「障がい者計画」は、「障害者基本法」第11条第3項に基づき、障がい者施策の基本方向を総合的、体系的に定める基本的な計画です。

また、「障がい福祉計画」は、「障害者総合支援法」第88条、「障がい児福祉計画」は、「児童福祉法」第33条の20に基づき、障害福祉サービス等の提供体制の確保やその他法に基づく業務の円滑な実施に関する計画です。

本市においては、これら3つの計画を一体的に策定し、「千歳市第7期総合計画」におけるまちづくりの基本目標である「あたたかさとつながりを心で感じられるまち」のうち、障がい福祉分野に関する個別計画として位置付け、令和6年度から令和8年度までの3か年を計画期間としています。

**2 千歳市障がい者計画の施策体系**



### 3 千歳市障がい者計画の実施状況

#### (1) 把握の方法

主要施策を構成する取組項目について、令和6年度の実施状況を確認するため、所管する担当課等に照会しました。

#### (2) 評価の方法

計画期間における主要施策の実施状況について、次の「A～D」の4段階で評価を行いました。

- A：実施【計画どおり実施（計画以上又は手段を見直して実施しているものを含む）】
- B：概ね実施【計画の大半を実施しているもの】
- C：一部実施【企画、立案、準備などに着手しているもの】
- D：未実施【全部未実施】

また、主要施策に係る「今後の方向性」について、「維持」、「拡充」、「縮小」、「廃止」から選択しました。

#### (3) 集計結果（実施状況の詳細：P11～25）

| 基本目標                           | 施策の方向                         | 主要<br>施策数 | 取組成果  |       |      |      | 今後の方向性 |       |      |      |
|--------------------------------|-------------------------------|-----------|-------|-------|------|------|--------|-------|------|------|
|                                |                               |           | A     | B     | C    | D    | 維持     | 拡充    | 縮小   | 廃止   |
| 1 差別の解消、<br>権利擁護の推進<br>及び虐待の防止 | 1 権利擁護の推進・虐待の<br>防止           | 2         | 2     |       |      |      | 1      | 1     |      |      |
|                                | 2 理解促進・差別解消の<br>推進            | 3         | 3     |       |      |      | 2      | 1     |      |      |
| 2 安全・安心な<br>生活環境の整備            | 1 生活環境のバリアフリー化                | 4         | 3     | 1     |      |      | 4      |       |      |      |
|                                | 2 防災・防犯・感染症対策の<br>推進          | 4         | 4     |       |      |      | 4      |       |      |      |
| 3 暮らしの充実                       | 1 生活支援の充実                     | 4         | 2     | 2     |      |      | 2      | 2     |      |      |
|                                | 2 保健・医療の推進                    | 4         | 3     | 1     |      |      | 3      | 1     |      |      |
|                                | 3 情報アクセシビリティの向<br>上・意思疎通支援の充実 | 4         | 4     |       |      |      | 3      | 1     |      |      |
| 4 障がい児支援<br>の充実                | 1 発達支援の充実                     | 5         | 4     | 1     |      |      | 1      | 4     |      |      |
|                                | 2 共に過ごし、共に学ぶ環境<br>づくりと支援体制の充実 | 4         | 4     |       |      |      | 4      |       |      |      |
| 5 自立と共生の<br>推進                 | 1 雇用・就労の推進                    | 3         | 3     |       |      |      | 3      |       |      |      |
|                                | 2 地域共生の推進                     | 6         | 5     | 1     |      |      | 5      | 1     |      |      |
| 合計                             |                               | 43        | 37    | 6     | 0    | 0    | 32     | 11    | 0    | 0    |
| 比率                             |                               |           | 86.0% | 14.0% | 0.0% | 0.0% | 74.4%  | 25.6% | 0.0% | 0.0% |

集計の結果、A（「実施」）が37件（86.0%）となり、全体を通じて、概ね計画どおりの実施状況となりました。

#### （４）評価の理由

評価をB（「概ね実施」）とした理由及び今後の取組については、次のとおりです。

なお、C（「一部実施」）又はD（「未実施」）となった主要施策はありません。

| 基本目標               | 施策の方向             | 主要施策                        | 理由   | 今後の取組  |
|--------------------|-------------------|-----------------------------|--|--|
| 2<br>安全・安心な生活環境の整備 | 1<br>生活環境のバリアフリー化 | (1)<br>道路・公共交通機関のバリアフリー化の推進 | 「千歳駅周辺交通バリアフリー基本構想」に基づく整備の実施はなかったが、令和7年度の整備に向けて庁内協議を行ったほか、歩行者の妨げになるような駐車や駐輪、歩道上の不法占用物について、指導及び啓発を行い、バリアフリー化の推進に努めたため。            | 引き続き必要なバリアフリー化を目指し、情報収集や庁内協議を行う。   |
| 3<br>暮らしの充実        | 1<br>生活支援の充実      | (1)<br>相談支援体制の充実・強化         | 「基幹相談支援センター」の設置には至らなかったが、「千歳市障がい者総合支援センターChip（ちっぷ）」の安定運営や相談支援機能強化事業の実施、保健福祉部主幹（基幹相談支援担当）による相談支援専門員の育成などにより、相談支援体制の充実・強化に取り組んだため。 | 令和6年度の取組を経て、令和7年4月1日に「千歳市障がい者基幹相談支援センター」を設置している。相談支援の中核機関として、その他相談支援事業所と連携を図り、さらなる体制の充実・強化を目指す。  |
| 3<br>暮らしの充実        | 1<br>生活支援の充実      | (2)<br>障害福祉サービス等の提供体制の確保    | 医療的ケア児支援事業の成人に対する対象拡大には至らなかったが、令和7年度の対象拡大に向けて庁内協議を行ったほか、「千歳市障がい者地域自立支援協議会」の各部会活動などを通じて、地域課題の抽出や障害福祉サービスの質の向上に努めたため。              | 令和7年度から医療的ケア児支援事業の対象を拡大し、成人の通所利用についても看護師を派遣しているほか、在宅で電気式の医療機器を必要とする人に対し、非常用電源装置の給付を開始した。今後も重度障がいのある人等のニーズの把握に努め、障害福祉サービス等の提供体制の確保に努める。 |

| 基本目標                   | 施策の方向             | 主要施策   | 理由   | 今後の取組  |
|------------------------|-------------------|--|--|--|
| 3<br>暮らしの<br>充実        | 2<br>保健・医療<br>の推進 | (2)<br>保健・医<br>療・福祉<br>の連携に<br>よる相談<br>支援体制<br>の充実 | 「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム」に関する協議の場の設置には至らなかったが、委託相談支援事業所において、障がいの特性に配慮した適切な保健・医療サービスの利用支援などの相談に対応したほか、「千歳市障がい者地域自立支援協議会」の活動を通じ、関係機関と連携の緊密化に取り組んだため。 | 令和7年度から「相談支援部会」を専門部会化し、「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム」に関する協議の場の設置方法について具体的な検討を進めており、令和8年度末までの設置を目指す。 |
| 4<br>障がい児<br>支援の充<br>実 | 1<br>発達支援の<br>充実  | (3)<br>障害児通<br>所支援提<br>供体制の<br>充実                  | 重症心身障がい児等を支援する事業所の開設はなかったが、千歳市障がい者地域自立支援協議会「こども部会」において、支援体制の充実と質の向上に取り組んだほか、障害児通所支援について新たに1事業所の開設があったため。   | 「こども部会」を通じた事業者への情報提供や研修の実施などにより、引き続き重症心身障がい児等を支援する障害児通所支援事業所の確保に努める。                         |
| 5<br>自立と共<br>生の推進      | 2<br>地域共生の<br>推進  | (3)<br>地域生活<br>支援拠点<br>等の整備<br>に向けた<br>取組の推<br>進   | 「地域生活支援拠点等」の整備には至らなかったが、「千歳市障がい者地域自立支援協議会」において「地域生活支援拠点等」の具体的な整備方針を決定するなど、取組を進めることができたため。  | 令和7年7月に「千歳市障がい者地域生活支援拠点等運用マニュアル」を策定し、6つの拠点機能を整備した。今後は拠点機能を担う事業所の拡大と緊急時リスクの高い世帯のリストアップに努める。   |

#### (5) 今後の方向性

今後の方向性を「縮小」「廃止」とした主要施策はなく、「維持」が全体の74.4%、「拡充」が25.6%となりました。「拡充」としたものは次のとおりです。

| 基本目標                   | 施策の方向           | 主要施策                 |
|------------------------|-----------------|----------------------|
| 1 差別の解消、権利擁護の推進及び虐待の防止 | 1 権利擁護の推進・虐待の防止 | (2)障がい者虐待防止体制の充実・強化  |
|                        | 2 理解促進・差別解消の推進  | (2)障がいを理由とする差別の解消の推進 |

| 基本目標        | 施策の方向                     | 主要施策                         |
|-------------|---------------------------|------------------------------|
| 3暮らしの充実     | 1 生活支援の充実                 | (1)相談支援体制の充実・強化              |
|             |                           | (2)障害福祉サービス等の提供体制の確保         |
|             | 2 保健・医療の推進                | (1)保健・医療・福祉の連携による相談支援体制の充実   |
|             | 3 情報アクセシビリティの向上・意思疎通支援の充実 | (1)障がい特性に応じたコミュニケーション手段の理解促進 |
| 4 障がい児支援の充実 | 1 発達支援の充実                 | (2)児童発達支援センターの機能強化           |
|             |                           | (3)障害児通所支援提供体制の充実            |
|             |                           | (4)障害児相談支援提供体制の確保            |
|             |                           | (5)特別に支援を必要とする子どもへの支援        |
| 5 自立と共生の推進  | 地域共生の推進                   | (1)地域生活支援拠点等の整備に向けた取組の推進     |

#### 4 第7期千歳市障がい福祉計画・第3期千歳市障がい児福祉計画の実施状況

##### (1) 障害福祉サービス等・障がい児支援等の提供体制に係る目標（成果目標）

令和8年度に達成すべき成果目標に係る令和6年度時点の進捗は次のとおりです。

##### ① 福祉施設の入所者の地域生活への移行

|                    |      |
|--------------------|------|
| 令和4年度末時点での施設入所者数…A | 123人 |
|--------------------|------|

| 項目           | 目標       |                  | 実績    |       |    |    |
|--------------|----------|------------------|-------|-------|----|----|
|              | 考え方      | 令和8年度末時点<br>目標数値 | R5    | R6    | R7 | R8 |
| 地域生活移行者数（累計） | Aの6.0%以上 | 8人以上             | 0人    | 1人    |    |    |
|              |          | 6.0%以上           | 0人    | 0.8%  |    |    |
|              |          | 各年度移行者数          | 0人    | 1人    |    |    |
| 施設入所者の削減数…B  | Aの1.6%以上 | 2人以上             | 5人    | 4人    |    |    |
|              |          | 1.6%減            | 4.1%減 | 3.3%減 |    |    |
| 施設入所者数       | A-B      | 121人以下           | 118人  | 119人  |    |    |

② 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築

| 項目                | 目標  |                  | 実績  |    |    |
|-------------------|---|------------------|-----|----|----|
|                   | 考え方                                       | 令和8年度末時点<br>目標数値 | R6  | R7 | R8 |
| 協議の場の開催回数         | 千歳市障がい者地域自立支援協議会を通じて保健、医療、福祉関係者による協議の場を設置 | 1回以上/年           | 検討中 |    |    |
| 協議の場の参加者数         | 保健、医療、福祉、介護、当事者、家族等の関係者の参加者数              | 5人以上/年           | —   |    |    |
| 協議の場における目標設定と検証実施 | PDCAサイクルにより評価実施                           | 1回/年             | —   |    |    |

③ 地域生活支援の充実

ア 地域生活支援拠点等の整備と機能の充実

| 項目                            | 目標                      |                  | 実績  |    |    |
|-------------------------------|-------------------------|------------------|-----|----|----|
|                               | 考え方                     | 令和8年度末時点<br>目標数値 | R6  | R7 | R8 |
| 地域生活支援拠点等（緊急時の受入れ、体験の機会・場）の設置 | 居室確保事業の実施による面的整備        | 1か所              | 検討中 |    |    |
| コーディネーターの配置                   | 基幹相談支援センターの主任相談支援専門員を想定 | 1人               | —   |    |    |
| 地域生活支援拠点の機能検証の実施回数            | PDCAサイクルにより評価実施         | 1回/年             | —   |    |    |

イ 強度行動障がいのある人の支援体制の充実

| 項目           | 目標                      |                  | 実績  |    |    |
|--------------|-------------------------|------------------|-----|----|----|
|              | 考え方                     | 令和8年度末時点<br>目標数値 | R6  | R7 | R8 |
| 市内の行動援護事業所の数 | 資格取得費用の助成等による事業者の新規参入促進 | 5か所以上            | 2か所 |    |    |

④ 福祉施設から一般就労等への移行等

ア 福祉施設から一般就労への移行

|                  |     |   |
|------------------|-----|---|
| 令和3年度の一般就労移行者数…C | 12人 | ※令和3年度に市内の就労移行支援、就労継続支援を通じて一般就労に移行した人の数（一般就労移行状況調査より） |
|------------------|-----|---|

| 項目             | 目標        |                  | 実績    |    |    |
|----------------|-----------|------------------|-------|----|----|
|                | 考え方       | 令和8年度末時点<br>目標数値 | R6    | R7 | R8 |
| 令和8年度の一般就労移行者数 | Cの1.28倍以上 | 16人以上            | 15人   |    |    |
|                |           | 1.28倍            | 1.25倍 |    |    |

|                          |    |  |
|--------------------------|----|--|
| 令和3年度就労移行支援による一般就労移行者数…D | 3人 | ※令和3年度に市内の就労移行支援を通じて一般就労に移行した人の数（一般就労移行状況調査より） |
|--------------------------|----|--|

| 項目             | 目標        |                  | 実績    |    |    |
|----------------|-----------|------------------|-------|----|----|
|                | 考え方       | 令和8年度末時点<br>目標数値 | R6    | R7 | R8 |
| 令和8年度の一般就労移行者数 | Dの1.31倍以上 | 4人以上             | 1人    |    |    |
|                |           | 1.31倍            | 0.33倍 |    |    |

|                            |    |  |
|----------------------------|----|--|
| 令和3年度就労継続支援A型による一般就労移行者数…E | 7人 | ※令和3年度に市内の就労継続支援A型を通じて一般就労に移行した人の数（一般就労移行状況調査より） |
|----------------------------|----|--|

| 項目             | 目標        |                  | 実績    |    |    |
|----------------|-----------|------------------|-------|----|----|
|                | 考え方       | 令和8年度末時点<br>目標数値 | R6    | R7 | R8 |
| 令和8年度の一般就労移行者数 | Eの1.29倍以上 | 10人以上            | 6人    |    |    |
|                |           | 1.29倍            | 0.85倍 |    |    |

イ 就労定着支援

|                               |     |                      |
|-------------------------------|-----|----------------------|
| 令和3年度就労推進室やませみによる就労定着支援の利用者…F | 39人 | ※障がい者就労支援事業実績報告書による。 |
|-------------------------------|-----|----------------------|

| 項目              | 目標        |                  | 実績    |    |    |
|-----------------|-----------|------------------|-------|----|----|
|                 | 考え方       | 令和8年度末時点<br>目標数値 | R6    | R7 | R8 |
| 令和8年度就労定着支援の利用者 | Fの1.41倍以上 | 55人以上            | 56人   |    |    |
|                 |           | 1.41倍            | 1.43倍 |    |    |

⑤ 相談支援体制の充実・強化等

| 項目                         | 目標  |                  | 実績  |    |    |
|----------------------------|---|------------------|-----|----|----|
|                            | 考え方   | 令和8年度末時点<br>目標数値 | R6  | R7 | R8 |
| 基幹相談支援センターの設置数             | 千歳市障がい者地域自立支援協議会における在り方の検討、資格取得費用の助成などによる人材育成 | 1か所              | 検討中 |    |    |
| 主任相談支援専門員の配置数              | 千歳市障がい者地域自立支援協議会による個別事例の検討                    | 1人               | 0人  |    |    |
| 千歳市障がい者地域自立支援協議会による個別事例の検討 | 千歳市障がい者地域自立支援協議会の部会等の活用                       | 1回以上/年           | 2回  |    |    |

⑥ 障害福祉サービス等の質を向上させるための取組に係る体制の構築

| 項目             | 目標  |                  | 実績 |    |    |
|----------------|---|------------------|----|----|----|
|                | 考え方                                       | 令和8年度末時点<br>目標数値 | R6 | R7 | R8 |
| 市担当職員の研修参加人数   | 北海道が実施する障害福祉サービス等に係る研修やその他の研修への市担当職員の参加人数 | 2人以上/年           | 8人 |    |    |
| 障がい福祉分野の研修修了人数 | 本市の助成を受けて、障がい福祉分野の研修を修了した人数               | 15人以上/年          | 3人 |    |    |

⑦ 児童発達支援センターを中心とした重層的な障がい児支援体制の整備

| 項目                | 目標                        |                  | 実績  |    |    |
|-------------------|---------------------------|------------------|-----|----|----|
|                   | 考え方                       | 令和8年度末時点<br>目標数値 | R6  | R7 | R8 |
| 児童発達支援センターの設置     | 公設公営の千歳市児童発達支援センターを継続して設置 | 1か所              | 2か所 |    |    |
| 保育所等訪問支援事業を行う事業所数 | 保育所等訪問支援事業を行う新規事業所の確保     | 4か所以上            | 3か所 |    |    |

⑧ 認定こども園・保育所・学童クラブにおける障がい等のある子どもの受入れ

| 単位                | R6  |     | R7  |    | R8  |    |
|-------------------|-----|-----|-----|----|-----|----|
|                   | 目標値 | 実績  | 目標値 | 実績 | 目標値 | 実績 |
| 認定こども園・保育所<br>(人) | 72人 | 74人 | 72人 |    | 72人 |    |
| 学童クラブ<br>(人)      | 29人 | 28人 | 29人 |    | 29人 |    |

⑨ 重症心身障がい児及び医療的ケア児に対する支援体制の充実

| 項目                                    | 目標  |                  | 実績  |    |    |
|---------------------------------------|---|------------------|-----|----|----|
|                                       | 考え方   | 令和8年度末時点<br>目標数値 | R6  | R7 | R8 |
| 重症心身障がい児を支援する<br>児童発達支援事業所の設置         | 重症心身障がい児が適切な<br>支援を受けるための児童発<br>達支援事業所の設置         | 1か所以上            | 0か所 |    |    |
| 重症心身障がい児を支援する<br>放課後等デイサービス事業所<br>の設置 | 重症心身障がい児が適切な<br>支援を受けるための放課後<br>等デイサービス事業所の設<br>置 | 1か所以上            | 0か所 |    |    |
| 医療的ケア児支援のための協<br>議の場の開催回数             | 保健、医療、福祉等関係者<br>による協議の場を設置、個<br>別事例の検討等           | 2回以上/年           | 5回  |    |    |
| コーディネーターの配置                           | 医療的ケア児等を支援する<br>コーディネーターの増員                       | 3人以上             | 4人  |    |    |

⑩ 障害児相談支援提供体制の確保

| 項目                        | 目標                   |                  | 実績 |    |    |
|---------------------------|----------------------|------------------|----|----|----|
|                           | 考え方                  | 令和8年度末時点<br>目標数値 | R6 | R7 | R8 |
| 児童を主たる対象とした相談<br>支援専門員の確保 | 相談支援専門員の増員及び<br>質の向上 | 10人以上            | 8人 |    |    |

(2) サービス見込量（活動指標）（P26～34）

各種サービスの令和6年度の利用実績について、対計画比の集計結果は、次のとおりです。

| サービスの種類    | サービスの数 | 対計画比   |                 |                |                |                |       |
|------------|--------|--------|-----------------|----------------|----------------|----------------|-------|
|            |        | 100%以上 | 80%以上<br>100%未満 | 60%以上<br>80%未満 | 40%以上<br>60%未満 | 20%以上<br>40%未満 | 20%未満 |
| 指定障害福祉サービス | 19     | 8      | 4               | 3              | 1              | 0              | 3     |
| 指定相談支援     | 3      | 1      | 0               | 0              | 0              | 0              | 2     |
| 地域生活支援事業   | 26     | 18     | 3               | 5              | 0              | 0              | 0     |
| 市独自事業      | 10     | 2      | 4               | 1              | 0              | 1              | 2     |
| 障害児通所支援等   | 7      | 4      | 2               | 1              | 0              | 0              | 0     |
| 合計         | 65     | 33     | 13              | 10             | 1              | 1              | 7     |
| 比率         |        | 50.8%  | 20.0%           | 15.4%          | 1.5%           | 1.5%           | 10.8% |

# 千歳市障がい者計画の実施状況

| 基本目標                 | 施策の方向         | 主要施策  | 施策の取組内容   | 令和6年度取組状況  | 評価 | 今後の方向性 | 担当課                      |
|----------------------|---------------|---|---|--|----|--------|--------------------------|
| 差別的解消、権利擁護の推進及び虐待の防止 | 権利擁護の推進・虐待の防止 | 成年後見制度の利用促進<br>(1) 度の利用促進<br>(2) 障がい者虐待防止体制の充実・強化 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「千歳市成年後見支援センター」において、障がいなどにより判断能力が不十分な人が、成年後見制度を適正に利用できるよう支援します。</li> <li>◆「千歳市成年後見支援センター」において、成年後見制度の普及・啓発を行うとともに、市民後見人を養成します。</li> <li>◆成年後見制度の利用が必要な身寄りのない人について市長申立を行い、その費用や後見人の報酬を助成します。</li> <li>◆障害者虐待防止法の周知、虐待防止についての啓発を行います。</li> <li>◆「千歳市高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議」*をはじめとする関係機関との連携により、障がいのある人への虐待防止、虐待の早期発見に努めます。</li> <li>◆「千歳市障がい者虐待防止センター」において、虐待に関する相談・通報・届出を受け付け、必要な調査や指導・助言を行います。</li> <li>◆虐待被害者の一時保護体制の確保に努めます。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「千歳市成年後見支援センター」において、障がいなどにより判断能力が不十分な人が、成年後見制度を適正に利用できるよう支援しました（相談件数 519件）。</li> <li>◆「千歳市成年後見センター」において、成年後見制度の普及・啓発のため、市及び社会福祉協議会の広報、ホームページでの情報発信を行うとともに、市民後見人の養成のため、市民後見人養成講座を開催しました（養成講座修了者数 14人）。</li> <li>◆障がいのある人の成年後見制度の利用を支援するため、後見人等の報酬を助成しました（助成件数 2件）。</li> <li>◆リーフレットや市ホームページにより、障害者虐待防止法の周知を図ったほか、千歳市障がい者地域自立支援協議会「はたらく部会」において、虐待防止研修を実施しました（参加人数 39人）。</li> <li>◆「千歳市高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議」（参加機関 29機関）、「虐待対応ケース会議」（参加人数 6人）を開催し、関係機関の連携に努めました。</li> <li>◆「千歳市障がい者虐待防止センター」において、虐待に関する相談・通報・届出を受け付け、必要な調査や指導・助言を行いました（障がい者虐待の対応件数 23件）。</li> <li>◆虐待被害者に対し、必要に応じて適切なサービス調整を行い、速やかに安全を確保しました（虐待被害者へのサービス調整件数 3件）。</li> </ul> | A  | 維持     | 福祉課<br>高齢者支援課<br>障がい者支援課 |
| 差別的解消、権利擁護の推進及び虐待の防止 | 理解促進・差別解消の推進  | 広報・啓発活動の充実  | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆多様な媒体を活用した広報・啓発活動を推進し、障がいに対する理解促進を図ります。</li> <li>◆ヘルプマーク・ヘルプカードの普及・啓発に努めます。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆障がいに対する理解促進のため、次の広報・啓発活動に取り組みました。<br/>市民後見人養成講座／障がい福祉・虐待などに関する講義の実施（受講者数 14人）、発達障害者啓発週間（4月2日～8日）／総合福祉センターのブルーライトアップなど、手話言語の国際デー（9月20日～23日）／総合福祉センターのブルーライトアップなど、障害者週間（12月3日～9日）／広報ちとせ、市ホームページ、デジタルサイネージ、市公式SNS、多目的メッセージ広告塔における周知、障がい特性や多様なコミュニケーション手段、心のバリアフリーなどに関するコラムを掲載した「ちとせの障がい福祉ガイド」の発行・配布（650部）、「障がいのある人のための防災情報」をテーマに障がい者の理解促進リーフレットの作成・配布（1,000枚）／ろうあ者相談員による出前講座「手話への理解を深めよう！」の実施（受講人数 100人）</li> <li>◆市ホームページでの周知、障害者手帳交付者への配付、ポスターの掲示やチラシの設置などにより、ヘルプマーク等の普及に努めました（ヘルプマーク配布数 248個）。</li> </ul>  | A  | 維持     | 障がい者支援課                  |

A: 実施【計画どおり実施(計画以上又は手段を見直して実施しているものを含む)】

B: 概ね実施【計画の大半を実施しているもの】

C: 一部実施【企画、立案、準備などに着手しているもの】

D: 未実施【全部未実施】

# 千歳市障がい者計画の実施状況

| 基本目標                 | 施策の方向        | 主要施策                 | 施策の取組内容  | 令和6年度取組状況   | 評価 | 今後の方向性 | 担当課              |
|----------------------|--------------|----------------------|--|---|----|--------|------------------|
| 差別的解消、権利擁護の推進及び虐待の防止 | 理解促進・差別解消の推進 | 障がい者理由とする差別の解消の推進    | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆障害者差別解消法や障がいのある人に対する場面ごとの配慮などを掲載した「合理的配慮事例集」の周知を図り、民間事業者による合理的配慮の提供を促進します。</li> <li>◆「千歳市障がい者地域自立支援協議会」を通じて、障がいのある人への差別に関する情報共有や事例研究を行い、不当な差別の解消に努めます。</li> <li>◆市や相談支援事業所等において、障がいのある人に対する差別的相談を受け付けます。</li> <li>◆障がいのある人への対応についてまとめた「職員対応要領」に基づき、市の窓口や会議等において、合理的配慮を提供します。</li> <li>◆小中学校において、障がいについて学ぶ福祉教育を推進します。</li> <li>◆特別支援学級や特別支援学校と通常学級の児童生徒との「交流及び共同学習」を実施し、相互理解の促進や社会性の育成を図ります。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市ホームページなどを通じて「合理的配慮事例集」の周知を図りました。</li> <li>◆千歳市障がい者地域自立支援協議会「差別解消・虐待防止専門部会」の再始動に向けた取組を進めるとともに、障がい理由とする差別に関する相談受付票の様式を作成し、市内相談支援事業所等と共有しました。</li> <li>◆市や相談支援事業所等において、障がいのある人に対する差別的相談を受け付けました（相談件数 1件）</li> <li>◆障がいのある人への対応についてまとめた「職員対応要領」に基づき、市の窓口や会議等において、適切な合理的配慮の提供に努めました。</li> </ul> | A  | 拡充     | 障がい者支援課          |
| 差別的解消、権利擁護の推進及び虐待の防止 | 理解促進・差別解消の推進 | 福祉教育等の推進             | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆手すりの設置や段差の解消など、障がいのある人の住宅改修について、市独自に対象者を拡大し、必要な費用の一部を助成します。</li> <li>◆車いすに対応した市営住宅の提供体制の維持に努めます。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市内小中学校において、「総合的な学習の時間」などを活用して、視覚や聴覚に障がいのある人のお話を聞いたり、車いす体験を行うなど福祉体験教育を実施しました。</li> <li>◆特別支援学級や特別支援学校と通常学級の児童生徒との「交流及び共同学習」を、児童生徒の状況に合わせて学校行事や教科の時間、居住地校交流などを通じて実施しました。</li> </ul>   | A  | 維持     | 学校教育課            |
| 安全・安心な生活環境の整備        | 生活環境のバリアフリー化 | 住まいのバリアフリー化の推進       | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆公共施設の新築・改修時に、車いすやオーストメイトに対応した多機能トイレの設置や障がい者用駐車スペースの確保などの施設整備に努めます。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆障がいのある人の住宅について、手すりの設置や段差解消などのバリアフリー化に係る改修費の一部を助成しました（助成件数 3件）</li> <li>◆車いすに対応した市営住宅の提供体制の維持に努めました（車いすに対応した市営住宅の戸数 26戸）。</li> </ul>   | A  | 維持     | 障がい者支援課<br>市営住宅課 |
| 安全・安心な生活環境の整備        | 生活環境のバリアフリー化 | 公共施設等のバリアフリー化の推進     | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「千歳駅周辺交通バリアフリー基本構想」*に基づいた整備を行います。</li> <li>◆視覚障がいのある人や車いすを利用している人などの通行の妨げになる違法駐車や駐輪、歩道上の不法占拠物等の解消について、指導及び啓発を行います。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆史跡キウス周堤墓群ガイダンス施設建設工事及び消防本部大規模改修工事において、段差の解消、点字ブロックの敷設、多機能トイレ及び車いす使用者に対応した駐車スペースなどの整備を行いました。また、令和8年度から工事実施予定の、(仮称)大和地区コミュニティセンター建設工事基本設計において、段差の解消、点字ブロックの敷設、多機能トイレ及び車いす使用者に対応した駐車スペースなどの整備を行うための設計を行いました。</li> </ul>  | A  | 維持     | 建築課<br>建築設備課     |
| 安全・安心な生活環境の整備        | 生活環境のバリアフリー化 | 道路・公共交通機関のバリアフリー化の推進 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「千歳駅周辺交通バリアフリー基本構想」*に基づいた整備を行います。</li> <li>◆視覚障がいのある人や車いすを利用している人などの通行の妨げになる違法駐車や駐輪、歩道上の不法占拠物等の解消について、指導及び啓発を行います。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「千歳駅周辺交通バリアフリー基本構想」に基づく整備の実施を指して庁内協議を行いました。</li> <li>◆歩行者の妨げになるような駐車や駐輪、歩道上の不法占拠物について、指導及び啓発を行っています。</li> </ul>   | B  | 維持     | 道路管理課<br>道路建設課   |

A: 実施【計画どおり実施(計画以上又は手段を見直して実施しているものを含む)】

B: 概ね実施【計画の大半を実施しているもの】

C: 一部実施【企画、立案、準備などに着手しているもの】

D: 未実施【全部未実施】

# 千歳市障がい者計画の実施状況

| 基本目標          | 施策の方向             | 主要施策            | 施策の取組内容   | 令和6年度取組状況  | 評価 | 今後の方向性 | 担当課                |
|---------------|-------------------|-----------------|---|--|----|--------|--------------------|
| 安全・安心な生活環境の整備 | 生活環境<br>1のバリアフリー化 | 公園緑地のバリアフリー化の推進 | <p>◆障がいのある人も快適に利用できる公園の整備や改修を推進します。</p> <p>◆「避難行動要支援者名簿」を定期的に更新し、平常時の見守りや防災訓練に活用します。</p> <p>◆「避難行動要支援者避難支援プラン（全体計画）」*に基づき、町内会、民生委員児童委員等との連携を強化し、避難行動要支援者を支援するための個別プランを作成します。</p> <p>◆自主防災組織の結成支援、指導者養成のための研修を実施します。</p> <p>◆災害発生時の指定避難所では「要配慮者カード」*などを活用し、障がいのある人の適切な支援に努め、必要に応じて福祉避難所を開設します。</p> <p>◆聴覚障がい（2～4級）、視覚障がい（1～4級）のある人の世帯に防災行政無線の戸別受信機（聴覚障がいの場合は文字表示器を含む）を配備します。</p> <p>◆冬期間の除雪が困難な人に対し、除雪サービスを提供し、緊急時の避難道路を確保します。</p> <p>◆一人暮らし世帯の状況について、「千歳市障がい者地域自立支援協議会」を通じて情報を共有し、適切な障害福祉サービスの利用を促進するとともに、地域による見守り活動を推進します。</p> | <p>◆林東公園、とみおか公園のバリアフリーの整備を行いました。</p> <p>◆「避難行動要支援者名簿」及び「個別計画台帳」を定期的に更新し、平常時の見守りや防災訓練において情報を活用するとともに、災害時の迅速な支援体制づくりを推進しています（令和6年11月1日時点 要支援者名簿登録者数 823人、個別計画台帳登録者数 298人）。</p> <p>◆地域防災計画を推進するため、千歳学出前講座などで防災意識向上の啓発を行いました（出前講座参加人数 1,167人）。また、出張訓練支援として町内会役員や市職員を対象とした避難所開設訓練等を行いました（参加人数 220人）。</p> <p>◆災害の発生状況により、要配慮者を対象として必要に応じ開設する避難所として、福祉センターなどの施設を福祉避難所に指定しています。また、災害時における要配慮者の避難支援体制を充実させるため、福祉施設を運営する法人等と「災害時における福祉避難所の設置及び運営に関する協定」を締結し、福祉施設を協定による福祉避難所として指定しています（協定締結施設 14施設）。</p> <p>◆聴覚障がい（2～4級）、視覚障がい（1～4級）のある人が在宅する世帯に防災行政無線の戸別受信機を新たに配備し、災害時における情報提供手段の多様化に努めています（個別受信機の配備済み件数 1,947件）。</p> <p>◆災害時や緊急時の避難路を確保するため、除雪が困難な世帯の自宅を訪問して除雪を行いました（除雪実績 26世帯）。</p> <p>◆一人暮らしなど緊急リスクの高い世帯の状況について、「千歳市障がい者地域自立支援協議会」を通じて情報を共有し、適切な障害福祉サービスを調整するなど、必要な支援の提供に努めました。</p> | A  | 維持     | 都市整備課              |
| 安全・安心な生活環境の整備 | 防災・防犯・感染症対策の推進    | 地域防災体制の強化       | <p>◆緊急時に外部との連絡をとることが困難な人の家に、「緊急通報システム」の設置を行います。</p> <p>◆「緊急通報システム」による24時間相談や安否確認等のサービス拡充を図ります。</p> <p>◆119番通報において、音声電話による通報が困難な人がスマートフォン等のインターネットを利用して、消防本部へ音声によらない緊急通報を行うことができない「NET119緊急通報システム」の継続したサービスを提供します。</p>   | <p>◆一定の要件を満たした世帯からの申請に基づき「緊急通報システム」を設置しています（設置件数 4件）。</p> <p>◆令和6年9月から「緊急通報システム」による24時間相談や安否確認等のサービス拡充を行いました。</p> <p>◆NET119緊急通報システムのサービス提供を行いました（登録者数 24人（男性 13人・女性 11人）、緊急通報件数 5件）。</p>  | A  | 維持     | 障がい者支援課<br>消防本部警防課 |

A: 実施【計画どおり実施(計画以上又はは手段を見直して実施しているものを含む)】

B: 概ね実施【計画の大半を実施しているもの】

C: 一部実施【企画、立案、準備などに着手しているもの】

D: 未実施【全部未実施】

# 千歳市障がい者計画の実施状況

| 基本目標          | 施策の方向          | 主要施策         | 施策の取組内容  | 令和6年度取組状況   | 評価 | 今後の方向性 | 担当課              |
|---------------|----------------|--------------|--|---|----|--------|------------------|
| 安全・安心な生活環境の整備 | 防災・防犯・感染症対策の推進 | 消費者被害(3)の防止  | <ul style="list-style-type: none"> <li>障がいのある人が消費者被害に巻き込まれないよう広く情報発信に努め、「千歳市消費生活センター」において悪質商法等の消費生活相談に対応します。</li> <li>感染症拡大を防止するため、障害福祉サービス事業所等に対して、感染症対策等の啓発や情報発信に努めます。</li> <li>社会的影響の大きい新感染症が発生した場合には、「千歳市新型インフルエンザ等対策行動計画」*を踏まえて、国や北海道と連携した体制づくりを推進します。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>千歳市消費生活センターでは、相談員2名体制により悪質商法等の消費生活相談に対応しているほか、消費生活ホームページ「ちとせの暮らし」(年7回)、広報ちとせ「くらしのアドバイザー」(年6回)、市民カレンダー号外などを通じ、消費者が被害に巻き込まれないよう広く情報発信に努めています。</li> <li>障害福祉サービス事業所等に対し、北海道からの通知に基づいて、食中毒やインフルエンザなどの感染症対策等の啓発や情報発信を行いました。</li> <li>国及び北海道は、新型コロナウイルスの経験を踏まえ、対策を具体化することとし、平成25年以降、初めての抜本改正を行ったことから、本市においても、国の行動計画改定事項、本市における新型コロナウイルスの対応経験等を踏まえ、特措法に基づき、令和8年3月を目的に行動計画の改定作業を進める必要があります。改定作業を進めていくにあたり、北海道主催の説明会にて、市町村行動計画改定にあたって必要な手続き及び計画改定作業の具体的な進め方について説明を受け、令和7年度中の行動計画改定に向け準備を進めました。</li> </ul>   | A  | 維持     | 市民生活課            |
| 安全・安心な生活環境の整備 | 防災・防犯・感染症対策の推進 | 感染症対策(4)の推進  | <ul style="list-style-type: none"> <li>千歳市障がい者総合支援センターChip(ちっぷ)に相談支援専門員を複数配置し、相談支援の充実を図ります。</li> <li>千歳地域生活支援センターに精神保健福祉士を配置し、精神障がいのある人に対する相談支援を強化します。</li> <li>「基幹相談支援センター」の設置を目指します。</li> <li>相談支援専門員等の資格取得費用を助成し、人材の育成に努めます。</li> <li>計画相談支援のサービス提供体制の確保に努めます。</li> <li>千歳市障がい者地域自立支援協議会「生活支援」を通じて、相談に関する困難事例の情報共有や課題解決に努めます。</li> <li>身体障害者相談員・知的障害者相談員を設置し、障がいのある人の地域生活の支援に努めます。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>千歳市障がい者総合支援センターChip(ちっぷ)に相談支援専門員を5名配置し、相談支援の充実を図りました(相談件数 5,238件)。</li> <li>精神保健福祉士を配置する「千歳地域生活支援センター」において、相談支援機能強化事業を実施し、精神障がいのある人に対する相談支援を強化しました(相談件数 6,243件)。</li> <li>「基幹相談支援センター」の設置に向け、保健福祉部主幹(基幹相談支援担当)を配置し、相談支援専門員の育成に努めました。</li> <li>障がい福祉分野資格取得補助事業を実施し、相談支援専門員の確保に努めました(助成件数 3件)。</li> <li>計画相談支援のサービス提供体制の確保に努め、セルプログラムの解消を図りました(計画相談支援利用者数 1,059人、セルプログラム率30.4%)。</li> <li>千歳市障がい者地域自立支援協議会「相談支援部会」において、相談に関する困難事例の情報共有や課題解決に努めたほか、計画相談支援の利用に係る解説動画を作成し、障害福祉サービス事業者等と共有しました。</li> <li>身体障害者相談員・知的障害者相談員を設置し、障がいのある人の地域生活の支援に努めました(相談件数 67件)。</li> </ul> | A  | 維持     | 障がい者支援課<br>危機管理課 |
| 暮らしの充実        | 生活支援の充実        | 相談支援体制の充実・強化 | <ul style="list-style-type: none"> <li>千歳市障がい者総合支援センターChip(ちっぷ)に相談支援専門員を複数配置し、相談支援の充実を図ります。</li> <li>千歳地域生活支援センターに精神保健福祉士を配置し、精神障がいのある人に対する相談支援を強化します。</li> <li>「基幹相談支援センター」の設置を目指します。</li> <li>相談支援専門員等の資格取得費用を助成し、人材の育成に努めます。</li> <li>計画相談支援のサービス提供体制の確保に努めます。</li> <li>千歳市障がい者地域自立支援協議会「生活支援」を通じて、相談に関する困難事例の情報共有や課題解決に努めます。</li> <li>身体障害者相談員・知的障害者相談員を設置し、障がいのある人の地域生活の支援に努めます。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>千歳市障がい者総合支援センターChip(ちっぷ)に相談支援専門員を5名配置し、相談支援の充実を図りました(相談件数 5,238件)。</li> <li>精神保健福祉士を配置する「千歳地域生活支援センター」において、相談支援機能強化事業を実施し、精神障がいのある人に対する相談支援を強化しました(相談件数 6,243件)。</li> <li>「基幹相談支援センター」の設置に向け、保健福祉部主幹(基幹相談支援担当)を配置し、相談支援専門員の育成に努めました。</li> <li>障がい福祉分野資格取得補助事業を実施し、相談支援専門員の確保に努めました(助成件数 3件)。</li> <li>計画相談支援のサービス提供体制の確保に努め、セルプログラムの解消を図りました(計画相談支援利用者数 1,059人、セルプログラム率30.4%)。</li> <li>千歳市障がい者地域自立支援協議会「相談支援部会」において、相談に関する困難事例の情報共有や課題解決に努めたほか、計画相談支援の利用に係る解説動画を作成し、障害福祉サービス事業者等と共有しました。</li> <li>身体障害者相談員・知的障害者相談員を設置し、障がいのある人の地域生活の支援に努めました(相談件数 67件)。</li> </ul> | B  | 拡充     | 障がい者支援課          |

A: 実施【計画どおり実施(計画以上又はは手段を見直して実施しているものを含む)】

B: 概ね実施【計画の大半を実施しているもの】

C: 一部実施【企画、立案、準備などに着手しているもの】

D: 未実施【全部未実施】

# 千歳市障がい者計画の実施状況

| 基本目標   | 施策の方向   | 主要施策                 | 施策の取組内容   | 令和6年度取組状況  | 評価 | 今後の方向性 | 担当課     |
|--------|---------|----------------------|---|--|----|--------|---------|
| 暮らしの充実 | 生活支援の充実 | 障害福祉サービス等(2)の提供体制の確保 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆障害福祉サービスや地域生活支援事業のサービス提供体制の確保に努めます。</li> <li>◆「千歳市障がい者地域自立支援協議会」を通じて、事業者の情報交換や研修会の機会を設け、障害福祉サービスの質の向上に努めます。</li> <li>◆医療的ケアを必要とする人への支援体制の確保に努めます。</li> <li>◆行動援護のサービス提供体制の確保に努め、強度行動障がいのある人の日中活動を支援します。</li> <li>◆「千歳市障がい者地域自立支援協議会」を通じて、重度障がいのある人等へのニーズの把握に努め、適切な障害福祉サービスの利用を支援します。</li> <li>◆障害福祉サービス事業所等の施設整備について、緊急性・必要性が高い場合は、千歳市社会福祉施設整備費補助要綱による利子補給を行うなど、整備費等の一部を補助します。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆障害福祉サービスや地域生活支援事業のサービス提供体制の確保に努めました(サービスごとの実績値は第7期千歳市障がい福祉計画における計画値と実績(令和6年度実績)を参照)。</li> <li>◆「千歳市障がい者地域自立支援協議会」の各部会において、事業者の情報交換や研修会を実施し、障害福祉サービスの質の向上に努めました。【各部会の定例会、研修会等の開催回数】相談支援部会 7回、こども部会 11回、はたらく部会 9回、地域生活部会 5回、差別解消・虐待防止専門部会 2回</li> <li>◆医療的ケア児支援事業の成人に対する対象拡大を目指して庁内協議を行いました。</li> <li>◆行動援護のサービス提供体制の確保のため、事業者に対する情報発信に努めました。</li> </ul> | B  | 拡充     | 障がい者支援課 |
| 暮らしの充実 | 生活支援の充実 | 経済的負担軽減              | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市民税非課税で障がいのある人に対し、「福祉サービス利用券」を交付します。</li> <li>◆在宅で、常におむつを必要とする重度障がいのある人に対し、紙おむつを支給します。</li> <li>◆食事の調理が困難な障がいのある人に対し、昼食や夕食を配達します。</li> <li>◆在宅で、常に特別の介護を必要とする重度障がいのある人に対し、手当を支給します。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市民税非課税で障がいのある人に対し、「福祉サービス利用券」を交付しました(交付人数 3,834人)。</li> <li>◆在宅で、常におむつを必要とする重度障がいのある人に対し、紙おむつを支給しました(支給人数 223人)。</li> <li>◆食事の調理が困難な障がいのある人に対し、訪問給食サービスを提供しました(提供数 865食)。</li> <li>◆在宅で、常に特別の介護を必要とする重度障がいのある人に対し、手当を支給しました(特別障害者手当 747人、障害児福祉手当 527人、経過措置分 12人)。</li> </ul>   | A  | 維持     | 障がい者支援課 |

A: 実施【計画どおり実施(計画以上又は手段を見直して実施しているものを含む)】

B: 概ね実施【計画の大半を実施しているもの】

C: 一部実施【企画、立案、準備などに着手しているもの】

D: 未実施【全部未実施】

# 千歳市障がい者計画の実施状況

| 基本目標        | 施策の方向            | 主要施策                                | 施策の取組内容  | 令和6年度取組状況  | 評価 | 今後の方向性 | 担当課  |
|-------------|------------------|-------------------------------------|--|--|----|--------|--|
| 暮らしの充実<br>3 | 生活支援<br>1<br>の充実 | ケアラー支<br>(4) 援                      | ◆北海道ケアラー支援条例等に基づき、関係機関との連携により、ケアラーに対する相談支援を推進します。  | ◆各部門でケアラーの相談対応などの支援を実施し、必要に応じて重層的支援体制整備事業を利用したケース会議を開催し、多分野の視点をもってケアラーの早期発見に資する情報共有や支援の方向性についての検討を行うなど、関係機関との連携を図っています。<br>【生活困窮】介護により就労が難しく、生活困窮の不安を抱える人の相談に対応しました（相談件数 5件）。<br>【高齢者】5か所の千歳市地域包括支援センターにおいて、家族・親族からの相談に対応しました（相談件数 1,903件）。<br>【障がい者】2か所の委託相談支援事業所において、家族・親族からの相談に対応しました（相談件数 1,535件）。<br>【ヤングケアラー】ヤングケアラーについての理解、関係機関の相互の連携を深めるため、研修会を実施しました。また、ポスターの作成・掲示のほか、啓発用カードを作成し、全小中高の児童・生徒へ配付し、周知啓発に取り組みました。<br>【障がい児】千歳市子ども発達相談室はぐにおいて、保護者からの相談に対応しました（相談件数 3,248件）<br>【教育】教育委員会にスクールソーシャルワーカーを3人配置し、教育上の相談支援を実施しました。 | A  | 維持     | 福祉課<br>高齢者支援課<br>障がい者支援課<br>こども家庭課<br>児童発達支援センター<br>青少年課 |
| 暮らしの充実<br>3 | 保健・医療の推進         | 保健・医療・福祉の<br>(1) 連携による<br>相談支援体制の充実 | ◆「ちとせ健康・医療相談ダイヤル24」*において、24時間・年中無休で保健・医療に関する相談を受け付けます。<br>◆保健所等の関係機関と連携し、精神保健に関する相談体制の充実に努めます。<br>◆相談支援事業所において、障がいの特性に配慮した適切な保健・医療サービスの利用支援を行います。<br>◆医療機関と連携し、医療保険入院院が必要な身寄りのない方などへの市長同意を行い、退院後の地域移行に必要なサービスの利用を支援します。<br>◆保健・医療・福祉関係者が情報共有や連携を行う協議の場を設けて、障がいのある人の地域移行支援を推進します。 | ◆「ちとせ健康・医療相談ダイヤル24」において、保健・医療に関する相談に対応しました（相談件数 11,820件）。<br>◆必要に応じて、関係機関と連携し、保健所等の会議の場において課題の共有や精神保健に関する相談体制の改善等の検討を進めています。<br>◆2か所の委託相談支援事業所において、障がいの特性に配慮した適切な保健・医療サービスの利用支援などの相談に対応しました（対応件数 1,295件）。<br>◆医療保険入院院が必要な身寄りのない方などへの市長同意を3件行いました。また、「千歳市障がい者地域自立支援協議会」を通じて、関係機関と連携の緊密化を図り、退院後の地域移行に必要なサービスの利用を支援する体制を整備しています。<br>◆「千歳市障がい者地域自立支援協議会」において、令和7年度に「相談支援部会」を専門部会化し、「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム」に関する協議の場の設置方法について検討を行う方針を決定しました。   | B  | 拡充     | 健康づくり課<br>障がい者支援課  |

A: 実施【計画どおり実施(計画以上又は手段を見直して実施しているものを含む)】

B: 概ね実施【計画の大半を実施しているもの】

C: 一部実施【企画、立案、準備などに着手しているもの】

D: 未実施【全部未実施】

# 千歳市障がい者計画の実施状況

| 基本目標   | 施策の方向    | 主要施策             | 施策の取組内容   | 令和6年度取組状況   | 評価 | 今後の方向性 | 担当課               |
|--------|----------|------------------|---|---|----|--------|-------------------|
| 暮らしの充実 | 保健・医療の推進 | 医療費の負担軽減         | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆身体障害者手帳1、2級及び3級(内部疾患のみ)、療育手帳A判定及び精神障害者保健福祉手帳1級の人に対し、医療費の一部を助成します。</li> <li>◆身体に障がいのある人に対し、障がいの軽減や機能回復を図る手術等の治療に要する医療費の一部を助成します。</li> <li>◆精神障がいのある人に対し、通院医療費の一部を助成します。</li> </ul> | <p>障がいのある人に対する各種医療費助成制度の周知を図るとともに、医療費の一部を負担し、経済的負担を軽減しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆重度心身障害者医療費助成 受給者数 1,636人 (R6年度末時点)</li> <li>◆自立支援医療(更生医療) 助成実績 234人 116,762,958円</li> <li>◆自立支援医療(育成医療) 助成実績 14人 473,501円</li> <li>◆自立支援医療(精神通院医療) 受給者数 1,872人 (令和6年度末時点)</li> </ul>  | A  | 維持     | 国保医療課<br>障がい者支援課  |
| 暮らしの充実 | 保健・医療の推進 | 生活習慣病(3)の予防・早期発見 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆国民健康保険特定健診・各種がん検診等の実施により、生活習慣病などの予防や早期発見に努めるとともに、健診の周知・啓発を行います。</li> </ul>  | <p>国の定めた国民健康保険特定健診・各種がん検診の受診率向上のために、受診勧奨文書送付後に電話勧奨を実施し、健(検)診申込時には受診可能な他の健(検)診を勧奨したほか、民間企業と連携して健(検)診の周知、啓発を行いました。</p> <p>【周知啓発の取組】</p> <p>AIを活用した健(検)診受診勧奨通知</p> <p>ジェネリック通知文に特定健診・がん検診等の案内文書を同封</p> <p>商工会議所会報への特定健診・がん検診等の案内文書の折込</p> <p>国保と健康のしおりへの特定健診・がん検診等の案内文書の折込</p> <p>がん検診過去受診者への文書勧奨、電話勧奨</p> <p>無料クーポン券未使用者への文書勧奨、電話勧奨</p> <p>千歳市とがん予防啓発推進に関する連携協定を締結している企業38社、協力企業26社、市職員等に対するピンクリボンの着用、ポスターの掲示等の協力依頼 (10月「がん検診受診率60%達成に向けた集中キャンペーン」、「乳がん月間」)</p> <p>【特定健診・がん検診受診者数】</p> <p>特定健診 3,434人</p> <p>胃がん検診 1,829人</p> <p>肺がん検診 3,381人</p> <p>大腸がん検診 3,355人</p> <p>子宮がん検診 2,015人</p> <p>乳がん検診 1,831人</p> | A  | 維持     | 市民健康課             |
| 暮らしの充実 | 保健・医療の推進 | 難病患者支援(4)の実施     | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆難病患者とその家族を支援する北海道難病連の活動経費の一部を助成します。</li> <li>◆保健所等の関係機関と連携し、難病患者の地域生活などに関する相談に応じ、難病の特性に応じた適切な障害福祉サービス等の提供に努めます。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆北海道難病連負担金として90千円を助成しました。</li> <li>◆保健所等の関係機関と連携し、難病患者の地域生活などに関する相談に応じ、難病の特性に応じた適切な障害福祉サービスの提供に努めました(障害福祉サービスを利用する難病患者数 7人)。</li> </ul>  | A  | 維持     | 健康づくり課<br>障がい者支援課 |

A: 実施【計画どおり実施(計画以上又はは手段を見直して実施しているものを含む)】

B: 概ね実施【計画の大半を実施しているもの】

C: 一部実施【企画、立案、準備などに着手しているもの】

D: 未実施【全部未実施】

# 千歳市障がい者計画の実施状況

| 基本目標   | 施策の方向                   | 主要施策                      | 施策の取組内容  | 令和6年度取組状況  | 評価 | 今後の方向性 | 担当課                     |
|--------|-------------------------|---------------------------|--|--|----|--------|-------------------------|
| 暮らしの充実 | 情報アクセシビリティの向上・意思疎通支援の充実 | 障がい特性に応じたコミュニケーション手段の理解促進 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆障がいのある人や意思疎通に配慮が必要な人の意見を反映した「(仮称)千歳市コミュニケーション条例」の制定を目指すとともに、特性に応じたコミュニケーション手段の理解や利用の促進を図ります。</li> <li>◆「千歳市手話言語条例」*に基づき、手話の普及促進に努めます。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆当事者やその家族、関係機関による「コミュニケーション条例専門部会」を設置し、関係者との意見交換を踏まえて、令和7年3月に千歳市コミュニケーション条例を制定しました。</li> <li>◆「千歳市手話言語条例」に基づき、次のとおり施策を推進し、手話の普及に努めました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①理解促進 手話通訳をテーマにした市民教養セミナー（参加者 90人）、ろうあ者相談員による手話の出前講座（参加者 100人/再掲）の実施など</li> <li>②環境づくり 2名の専従手話通訳の設置、手話通訳者の派遣（派遣件数 360件）など</li> <li>③手話通訳者の養成・確保 手話講座の実施（初級～中級修了者数 36人）など</li> </ul> </li> </ul>   | A  | 拡充     | 障がい者支援課                 |
| 暮らしの充実 | 情報アクセシビリティの向上・意思疎通支援の充実 | 意思疎通支援体制の充実               | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆聴覚や言語に障がいがあり、意思疎通が困難な人に対し、手話通訳者・要約筆記者*を派遣します。</li> <li>◆専従手話通訳者を2名設置します。</li> <li>◆手話通訳者・要約筆記者の養成に努めます。</li> <li>◆手話、要約筆記、点訳、音訳等の意思疎通支援が必要な人に対し、利用可能なサービス*の周知を図ります。</li> <li>◆ろうあ者相談員の設置を目指します。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆聴覚や言語に障がいがあり、意思疎通が困難な人に対し、手話通訳者・要約筆記者を派遣しました。</li> <li>◆手話通訳派遣件数 360件（再掲）、要約筆記派遣件数 51件</li> <li>◆千歳市社会福祉協議会に委託し、専従手話通訳者を2名設置しています。</li> <li>◆手話講座（初級～中級修了者数 36人/再掲）及び要約筆記講座（修了者数 6人）を開催し、手話通訳者・要約筆記者の養成に努めました（登録手話通訳者 9人、登録要約筆記者 9人）。</li> <li>◆「ちとせの障がい福祉ガイド」などにより、意思疎通支援に係るサービスの周知に努めました（印刷部数 650部/再掲）</li> <li>◆令和6年4月から障がい者支援課にろうあ者相談員1名を設置し、聴覚障がいのある人やその家族からの相談に対応しました（相談件数 19件）。</li> </ul>  | A  | 維持     | 障がい者支援課                 |
| 暮らしの充実 | 情報アクセシビリティの向上・意思疎通支援の充実 | 情報提供の充実                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆障がい特性に応じた「情報・意思疎通支援用具」*を給付します。</li> <li>◆障害福祉サービスの概要をわかりやすく記載した「ちとせの障がい福祉ガイド」を作成します。</li> <li>◆広報ちとせ、市のホームページ、SNS等の活用や「千歳市障がい者地域自立支援協議会」を通じた関係機関との連携により、障がいのある人に対する情報発信を強化します。</li> <li>◆「千歳市点字図書室」における点訳・音訳図書の充実を図り、読書バリアフリーを推進します。</li> <li>◆広報ちとせや選挙のお知らせなど、行政情報の発信について、点訳又は音訳版の作成に努め、市のホームページには、文字サイズの拡大やふりがな、音声での読み上げなどの閲覧補助機能を備えます。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆障がい特性に応じた「情報・意思疎通支援用具」を給付しています（R6実績なし）。</li> <li>◆障害福祉サービスの概要をわかりやすく記載した「ちとせの障がい福祉ガイド」を作成し、窓口などで配布しました（印刷部数 650部/再掲）。</li> <li>◆広報ちとせ、市のホームページ、SNS等の活用や「千歳市障がい者地域自立支援協議会」を通じた関係機関との連携により、迅速かつ適切な方法での情報発信に努めています。</li> <li>◆「千歳市点字図書室」において点訳図書・音訳図書を製作し、読書バリアフリーの推進に努めました（点訳図書製作 230タイトル、音訳図書製作 146タイトル）。</li> <li>◆行政情報の点訳又は音訳版の作成のほか、市のホームページの閲覧補助機能により、障がいのある人の情報保障に努めています。</li> <li>◆広報ちとせ・市民カレンダー 音訳・点訳版 毎月作成</li> <li>◆「選挙のお知らせ音訳版」配布実績 衆議院議員総選挙 17件</li> </ul> | A  | 維持     | 障がい者支援課<br>広報広聴課<br>選挙課 |

A: 実施【計画どおり実施(計画以上又は手段を見直しして実施しているものを含む)】

B: 概ね実施【計画の大半を実施しているもの】

C: 一部実施【企画、立案、準備などに着手しているもの】

D: 未実施【全部未実施】

# 千歳市障がい者計画の実施状況

| 基本目標      | 施策の方向                   | 主要施策       | 施策の取組内容  | 令和6年度取組状況   | 評価 | 今後の方向性 | 担当課                                     |
|-----------|-------------------------|------------|--|---|----|--------|---|
| 暮らしの充実    | 情報アクセシビリティの向上・意思疎通支援の充実 | (4) ICTの活用 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆デジタル障害者手帳「ミライID」*の利用促進を図ります。</li> <li>◆タブレット端末やスマートフォンを活用した遠隔通話サービスの利用促進を図ります。</li> <li>◆「千歳市点字図書室」でボランティアが製作した点字図書・音訳図書等のデータを視覚障害者情報総合ネットワーク「サビエ」*へ提供し、その利用を支援します。</li> <li>◆各種手続き等における「書かない窓口」*等の導入を検討し、障がいのある人の負担軽減を図ります。</li> <li>◆小・中学校において、学習や生活に困難を抱える子どもの障がい・特性等に配慮しながら、学習者用コンピュータの一人一台端末、デジタル教科書や電子黒板等のICT機器を活用します。</li> <li>◆「児童発達支援センター」において、タブレット端末と業務管理システムを導入し、施設運営の効率化を図ります。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「ミライID」の概要および使用可能な市内施設を記載した冊子を窓口で配付し、利用案内を行いました。</li> <li>◆タブレット端末やスマートフォンを活用した遠隔通話サービスの利用促進に努めています（遠隔通話サービス利用件数 200件）。</li> <li>◆「千歳市点字図書室」において製作した点字図書・音訳図書等のデータを視覚障害者情報総合ネットワーク「サビエ」へ提供し、その利用を支援しました。</li> <li>◆サビエを通じた貸出状況 点訳図書 1,532件、音訳図書 4,871件</li> <li>◆令和6年10月から「書かない窓口」を導入し、56件の利用がありました。引き続き、利用率向上に向けて案内方法や帳票の整備・改修を行う予定です。</li> <li>◆小・中学校において、学習や生活に困難を抱える子どもの障がい・特性等に配慮しながら、学習者用コンピュータの一人一台端末、デジタル教科書や電子黒板等のICT機器を活用しています。</li> <li>◆千歳市児童発達支援センターの障害児通所支援事業及び障害児相談支援事業に活用できる業務管理システムとタブレット端末8台を導入し、施設運営の効率化を図りました。</li> </ul>   | A  | 維持     | 障がい者支援課<br>行政管理課<br>学校教育課<br>児童発達支援センター |
| 障がい児支援の充実 | 発達支援の充実                 | 早期発見体制の強化  | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆4か月児、1歳6か月児、3歳児健康診査の受診率向上や健診内容の充実に努めます。</li> <li>◆5歳児相談の相談体制や支援内容の充実に努めます。</li> <li>◆こどもネウボラの相談体制や支援内容を充実し、啓発活動に取り組みます。</li> <li>◆発達障がいについての理解を深めるため、啓発活動を行いました。</li> <li>◆発達に心配のある児童とその保護者を対象とした就学相談を行います。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆乳幼児健診を72回（各健診24回）実施し、受診率は各健診97%以上を維持しています。未受診者には、家庭訪問等で発達や育児状況の確認を実施し、未把握者は0人です。また、1歳6か月児健診、3歳児健診日に「児童発達支援センター」の職員による相談体制を整備しており、必要に応じて発達相談の紹介等を行っています。発達や保護者の不安がある場合には、保健師による電話やネウボラでの相談等を実施しています。</li> <li>◆発達の確認や育児に関するアドバイスに加え、就学に向けた講話や個別相談を行う5歳児相談を保健センターで年5回実施しました（任意相談のため、利用率は約1割）。全対象者に幼児の心身の発達等に関するリーフレットや相談先等の案内を送付し、相談の機会の確保に努めています。</li> <li>◆こどもネウボラは、総合保健センターや子育て支援センター等で年63回実施しました。発達、発育、育児などに関する相談を予約制で受け付けており、個別の状況に応じた相談対応をしています。</li> <li>◆発達障がいについての理解を深めるため、次の啓発活動に取り組みました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>世界自閉症啓発デー・発達障がい啓発期間「ライト・イット・アット・プルー2024」への協力、ファミリーサポートセンター会員向け保育サービス講習会（春・秋の年2回）における代表的な発達障がいや障がいのある子どもへの関わり方などの説明、「千歳市こども発達相談室はぐ」及び「障害児通所支援事業」のパンフレットの千歳版設置</li> </ul> </li> <li>◆発達に心配のある児童やその保護者を対象として就学相談を実施しました（実施件数 96件）。</li> </ul> | A  | 維持     | 母子保健課<br>児童発達支援センター<br>学校教育課            |

A: 実施【計画どおり実施】(計画以上又は手段を見直して実施しているものを含む)

B: 概ね実施【計画の大半を実施しているもの】

C: 一部実施【企画、立案、準備などに着手しているもの】

D: 未実施【全部未実施】

# 千歳市障がい者計画の実施状況

| 基本目標                | 施策の方向         | 主要施策                        | 施策の取組内容   | 令和6年度取組状況   | 評価 | 今後の方向性 | 担当課            |
|---------------------|---------------|-----------------------------|---|---|----|--------|----------------|
| 障がい児<br>4 支援の充<br>実 | 発達支援<br>1 の充実 | 児童発達支<br>援センター<br>(2) の機能強化 | <p>◆「千歳市児童発達支援センター」が中核機関として十分な役割を担えるよう支援体制の強化を図り、専門職員の人材育成に取り組みます。</p> <p>◆中核機関として、幅広い高度な専門性に基づき、発達支援や家族支援に取り組みます。</p> <p>◆中核機関として、市内の障がい児通所支援事業所に対する支援内容等への助言や援助などに取り組み、障がい児支援の質の向上と連携体制の充実を図ります。</p> <p>◆市内の認定こども園等教育・保育施設や幼稚園、学童クラブ等におけるインクルージョンを推進するため、中核機関として、後方支援に取り組みます。</p> <p>◆発達支援の入口としての相談に対応するため、「こども発達相談室はぐ」の支援体制の強化や支援内容の充実を図ります。</p> | <p>◆組織改正を行い、課名を「こども療育課」から「児童発達支援センター」に改め、支援体制を3係1主査から4係に強化しました。また、各種研修に専門職員を派遣し、人材育成に取り組みました。</p> <p>◆障害児通所支援事業に加え、発達支援や家族支援に係る独自事業に取り組みました。</p> <p>【障害児通所支援事業】児童発達支援（実利用者数 71人、延べ利用回数 1,359回）、放課後等デイサービス（実利用者数 13人、延べ利用回数 134回）、保育所等訪問支援（実利用者数 10人、延べ利用回数 76回）、居宅訪問型児童発達支援（実利用者 1人、延べ利用回数 12回）</p> <p>【独自事業】遊びの広場いろいろ（実施回数 11回、利用者 14世帯31人）、就学学習会（実施回数4回、延べ参加者数 114人）、学校見学会（市内15小学校、参加者数 98世帯117人）、保護者交流の場（実施回数4回、延べ参加者数 68人）、ペアレントプログラム（計6回1クール/実施回数 1クール、参加者数 6人）、小学校の運動面巡回児童観察（実施回数 9回、支援人数 13人）</p> <p>◆市内障がい児通所支援事業所からの相談に応じるとともに、研修会を開催しました。</p> <p>子どもの発達と障がい講座（1回/年） 参加者数 143人（会場・オンライン）</p> <p>専門職員実践講座（1回/年） 参加者数 151人（会場・オンライン）</p> <p>事業所向け研修会（1回/年） 参加者数 61人（会場）</p> <p>◆市内の認定こども園等教育保育施設や幼稚園、学童クラブ等からの相談に応じるとともに、「子どもの発達と障がい講座」及び「専門職員実践講座」への参加を呼びかけました。</p> <p>子どもの発達と障がい講座への参加者数 18施設70人（会場・オンライン）</p> <p>専門職員実践講座への参加者数 17施設67人（会場・オンライン）</p> <p>◆「こども発達相談室はぐ」に勤務する児童発達相談員を1名増員しました。</p> <p>発達相談対応実人数 623人、延べ相談件数 3,248件、重度肢体不自由者対応実人数 6人</p> | A  | 拡充     | 児童発達支援セ<br>ンター |

A：実施【計画どおり実施（計画以上又はは手段を見直して実施しているものを含む）】

B：概ね実施【計画の大半を実施しているもの】

C：一部実施【企画、立案、準備などに着手しているもの】

D：未実施【全部未実施】

# 千歳市障がい者計画の実施状況

| 基本目標                   | 施策の方向            | 主要施策                               | 施策の取組内容  | 令和6年度取組状況  | 評価 | 今後の方向性 | 担当課                               |
|------------------------|------------------|------------------------------------|--|--|----|--------|-----------------------------------|
| 障がい児<br>4<br>支援の充<br>実 | 発達支援<br>1<br>の充実 | 障害児通所<br>(3) 支援提供体<br>制の充実         | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「千歳市障がい者地域自立支援協議会」において支援困難事例や地域課題の共有等を通じ、支援体制の充実と支援の質の向上に取り組みます。</li> <li>◆障害児相談支援事業所などと連携し、支援二一スの把握に努め、障害児通所支援の提供体制の確保に取り組みます。</li> <li>◆重症心身障がい児等を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサー<br/>ビス事業所の確保に努めます。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆千歳市障がい者地域自立支援協議会「こども部会」では、次の活動を通じ<br/>て支援体制の充実と支援の質の向上に取り組みました。</li> <li>◆定例会 6回、支援者勉強会 2回、学級見学会 1回、保護者向け座談<br/>会 1回</li> <li>◆令和6年4月に新たに1事業所が開設し、令和6年度末時点で障害児通所<br/>支援事業所は23事業所となりました。23事業所のうち児童発達支援は20事<br/>業所で、放課後等デイサービスは22事業所、保育所等訪問支援は3事業所、<br/>居宅訪問支援事業は1か所所で実施しています。</li> <li>◆令和6年度中に新たな事業所の確保に至りませんでした。引き続き新規事<br/>業所の確保に努めます。</li> </ul>  | B  | 拡充     | 児童発達支援セ<br>ンター                    |
| 障がい児<br>4<br>支援の充<br>実 | 発達支援<br>1<br>の充実 | 障害児相談<br>(4) 支援提供体<br>制の確保         | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆進学や就労に向けて障害児支援利用計画を必要とする児童に対応できる障<br/>害児相談支援の提供体制の確保に取り組みます。</li> <li>◆「こども相談支援室あーち」の相談支援専門員を増員し、障害児支援利用<br/>計画の対象者拡大に努めます。</li> <li>◆「千歳市障がい者総合支援センターChip（ちっぷ）」の支援体制を強化<br/>し、障がい児とその家族に対する相談支援機能の充実を図ります。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆令和6年6月に新たに1事業所が開設し、令和6年度末時点で障害児相談<br/>支援事業所は6事業所となりました。</li> <li>◆「こども相談支援室あーち」の相談支援専門員を3名から6名に増員しま<br/>した。</li> <li>◆相談対応実人数 255人、計画作成実人数 225人、延べ相談件数 6,610<br/>件</li> <li>◆「千歳市障がい者総合支援センターChip（ちっぷ）」に相談支援専門員を<br/>5名配置し、障がい児とその家族に対する相談支援機能の充実に努めました<br/>(障がい児の相談件数 1,791件)。</li> </ul>   | A  | 拡充     | 児童発達支援セ<br>ンター                    |
| 障がい児<br>4<br>支援の充<br>実 | 発達支援<br>1<br>の充実 | 特別に支援<br>を必要とす<br>(5) る子どもへ<br>の支援 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆医療的ケア児等コーデイネーターを千歳市児童発達支援センターに配置<br/>し、医療的ケア児に対する支援を調整する機能を確保します。</li> <li>◆「千歳市医療的ケア児支援協議会」において、医療的ケア児とその家族が<br/>抱える課題を検討し、支援体制の充実や必要な支援施策の実現に取り組みま<br/>す。</li> <li>◆医療的ケア児が看護師未配置の障害児通所支援事業所を利用する際に訪問<br/>看護師等の派遣にかかる費用を一部助成します。</li> <li>◆医療的ケア児が看護師職員を市立認定こども園に配置し、医療的ケア児を受け入<br/>れる体制を整備します。</li> <li>◆医療的ケア児が看護師職員を小・中学校に配置し、医療的ケア児を受け入れる体<br/>制を整備します。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆医療的ケア児等コーデイネーター養成研修を受講した1人が新たに資格を<br/>取得しました。</li> <li>◆千歳市児童発達支援センターの医療的ケア児等コーデイネーター数 3人</li> <li>◆「千歳市医療的ケア児支援協議会」において、医療的ケア児とその家族が<br/>抱える課題を検討し、支援体制の充実や必要な支援施策の実現に取り組みま<br/>した（開催回数 協議会 2回、検討会議 3回）</li> <li>◆医療的ケア児が看護師未配置の障害児通所支援事業所を利用する際に訪問<br/>看護師等の派遣にかかる費用を一部助成しました（助成者数 4人）</li> <li>◆医療的ケア児の受入れのため、市立認定こども園に医療的ケア看護職員を<br/>配置しています。</li> <li>◆認定こども園つばさ配置人数 1人（対象児 1人）</li> <li>◆認定こども園ひまわり配置人数 1人（対象児 1人）</li> <li>◆医療的ケアが必要な児童生徒が在籍する小・中学校に医療的ケア看護職員<br/>を配置しています。</li> <li>◆配置人数 3人（対象児童生徒 3人）</li> </ul> | A  | 拡充     | 児童発達支援セ<br>ンター<br>こども政策課<br>学校教育課 |

A: 実施【計画どおり実施(計画以上又はは手段を見直して実施しているものを含む)】

B: 概ね実施【計画の大半を実施しているもの】

C: 一部実施【企画、立案、準備などに着手しているもの】

D: 未実施【全部未実施】

# 千歳市障がい者計画の実施状況

| 基本目標                | 施策の方向                                       | 主要施策                          | 施策の取組内容   | 令和6年度取組状況  | 評価 | 今後の方向性 | 担当課                                 |
|---------------------|---|-------------------------------|---|--|----|--------|-------------------------------------|
| 障がい児<br>4 支援の充<br>実 | 共に過ご<br>し、共に<br>学ぶ環境<br>づくりと<br>支援体制<br>の充実 | 個別支援<br><br>(1) ファイルの<br>活用促進 | <p>◆発達に支援が必要な乳幼児期の児童に対し、「こどもの発達と支援の記録」ファイルを作成します。</p> <p>◆将来にわたり一貫性のある支援が構築されるよう保護者や関係機関にファイルの活用方法の周知を図ります。</p> <p>◆小・中学校においても、保護者同意のもと支援ファイルを引き継ぎ、これを「個別の教育支援計画」に位置付けて、児童生徒一人ひとりのニーズに合った一貫性のある教育的支援に役立てます。</p>   | <p>◆こども発達相談室及び児童発達支援センターを利用した児童に対し、「こどもの発達と支援の記録」ファイルを作成しました。</p> <p>◆「こどもの発達と支援の記録ファイル」の様式と運用方法を見直し、市ホームページからダウンロードができるよう整えるとともに、関係機関に対しファイルの活用方法を周知しました。</p> <p>◆児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じ、「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を作成し、活用しています。</p> <p>通常学級に在籍する特別な教育的支援を要する児童生徒に係る「個別の教育支援計画」の作成割合 78.0%</p>  | A  | 維持     | 児童発達支援センター<br>学校教育課                 |
| 障がい児<br>4 支援の充<br>実 | 共に過ご<br>し、共に<br>学ぶ環境<br>づくりと<br>支援体制<br>の充実 | (2) 保育の充実                     | <p>◆認定こども園等の教育・保育施設において、障がい等のある子どもを受け入れる「特別支援保育事業」の充実を図ります。</p> <p>◆障がい等のある子どもを受け入れる私立幼稚園等に対し、補助金を交付し、その運営を支援します。</p> <p>◆市内18か所の学童クラブで障がい等のある児童の受入れを行います。</p> <p>◆巡回支援事業「こども相談みくる」*実施体制の充実を図り、認定こども園等の教育・保育施設や学童クラブ等におけるインクルージョンを推進するための後方支援に取り組みます。</p> | <p>◆認定こども園や認可保育所において、心身に障がいがあり、家庭で必要な保育を受けることが困難な子どもを受け入れを行いました（受入施設数 16か所、受入人数74人/令和6年4月時点）。</p> <p>◆心身障がい児を就園させる幼稚園に対し、障がい児1人当たり年額5万円を補助しました（補助人数17人）。</p> <p>◆学童クラブで障がいのある児童の受入れを行いました（受入施設数 15施設、受入人数 28人）。</p> <p>◆巡回支援事業「こども相談みくる」では、市内認定こども園等教育・保育施設及び学童クラブに訪問し、相談対象のこどもの行動観察を行い、関わり方の工夫などを職員と一緒に考えました。</p> <p>実施施設 39施設（延べ133か所）、相談延べ人数 562人</p> | A  | 維持     | こども政策課<br>子育て総合支援センター<br>児童発達支援センター |

A: 実施【計画どおり実施(計画以上又は手段を見直しして実施しているものを含む)】

B: 概ね実施【計画の大半を実施しているもの】

C: 一部実施【企画、立案、準備などに着手しているもの】

D: 未実施【全部未実施】

# 千歳市障がい者計画の実施状況

| 基本目標                | 施策の方向                                       | 主要施策             | 施策の取組内容   | 令和6年度取組状況  | 評価 | 今後の方向性 | 担当課                            |
|---------------------|---|------------------|---|--|----|--------|--------------------------------|
| 障がい児<br>4 支援の充<br>実 | 共に過ご<br>し、共に<br>学ぶ環境<br>づくりと<br>支援体制<br>の充実 | (3) 教育の充実        | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆児童の発達に心配のある保護者の相談に対応するため、教育相談の体制充実に努めます。</li> <li>◆小・中学校の特別支援学級は、地域とのつながりを持ちながら教育を受けられるよう体制整備に努めます。</li> <li>◆一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導や支援が、長期的な視点に立って一貫して行われるよう、「個別的教育支援計画」・「個別の指導計画」の作成や活用を推進します。</li> <li>◆各学校で教職員の特別支援教育に関する専門性の向上のための研修等を実施します。</li> <li>◆小・中学校に特別支援教育支援員や児童生徒ヘルパーを配置し、学校生活を支援します。</li> <li>◆通常学級に在籍する言語や発達に軽度の障がいのある児童に対して、通級指導教室での指導を実施します。</li> <li>◆特別支援学校の「パートナー・ティチャー派遣事業」や特別支援教育専門家チームの巡回相談等専門機関を活用し、児童生徒への指導の充実を図ります。</li> <li>◆特別支援学校や特別支援学級の児童生徒の就学に係る保護者の経済的な負担を軽減するため、就学費用や交通費の一部を助成します。</li> <li>◆特別支援学級に就学する児童生徒の通学支援と安全確保のため、登下校時にスクールバスを運行します。</li> <li>◆地域学校協働活動が実施する児童生徒の体験活動等において、障がい・特性に応じた合理的配慮を提供し、障がいのある児童の参加促進に努めます。</li> </ul> | <p>◆◆特別支援教育コーディネーターを中心に、校内委員会の開催や「個別的教育支援計画」等の活用を進め、小中学校全校で校内研修を実施するなど校内支援体制の充実や教職員の専門性の向上を図りました。</p> <p>特別支援教育コーディネーター校内相談件数 732件</p> <p>通常学級に在籍する特別な教育的支援を要する児童生徒に係る「個別的教育支援計画」の作成割合 78.0% (再掲)</p> <p>◆小・中学校に特別支援教育支援員(60人)や児童生徒ヘルパー(49人)を配置し、通常学級や特別支援学級に在籍する障がいのある児童生徒の学校生活を支援しました。</p> <p>◆特別支援学級では校内や他校との「交流及び共同学習」を実施し、様々な交流を行うとともに、通級指導教室では言語や発達の障がいに応じた指導を実施しました。</p> <p>◆特別支援学校の「パートナー・ティチャー派遣事業」(4校)や特別支援教育専門家チームの巡回相談(153件)など、専門機関の活用により児童生徒への指導の充実を図りました。</p> <p>◆特別支援学級の児童生徒の就学費用の一部を助成しました(特別支援教育就学奨励費助成人数 小学校 127人、中学校 49人)。</p> <p>◆特別支援学級に就学する児童生徒の通学支援と安全確保のため、交通費の一部助成や登下校時にスクールバスを運行しました。</p> <p>◆地域学校協働活動への障がいのある児童の参加について、適切な合理的配慮を提供する体制の整備に努めています。</p> | A  | 維持     | 学校教育課<br>生涯学習課                 |
| 障がい児<br>4 支援の充<br>実 | 共に過ご<br>し、共に<br>学ぶ環境<br>づくりと<br>支援体制<br>の充実 | 学校卒業後<br>(4) の支援 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「千歳市障がい者地域自立支援協議会」において現状把握を行うとともに、公共職業安定所などの関係機関と連携し、就労につなげるための支援の充実を図ります。</li> <li>◆学校卒業後も地域で安心して生活できるよう「千歳市障がい者総合支援センターChip(ちっぷ)」の相談支援体制の充実を図ります。</li> </ul>  | <p>◆「千歳市障がい者地域自立支援協議会」の進路連絡会議において、特別支援学校の3年生の進路について現状把握を行い、就労や必要なサービスの調整を行いました。</p> <p>開催回数 2回、卒業生進路調整(障害福祉サービス利用・計画作成) 24人</p> <p>◆「千歳市障がい者総合支援センターChip(ちっぷ)」において、在学中に進路調整ができなかった生徒のフォローや学校卒業後の相談に対応しています。</p>  | A  | 維持     | 障がい者支援課<br>学校教育課<br>児童発達支援センター |
| 自立と共<br>5 生の推進      | 雇用・就<br>1 労の推進                              | 福祉的就労<br>(1) の支援 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆就労継続支援や就労移行支援のサービス提供体制の確保に努めます。</li> <li>◆市役所が購入する物品等やサービスは、「千歳市障害者施設等からの物品等の優先調達方針」*に基づき、障がい者就労施設等から優先的に調達します。</li> </ul>  | <p>◆就労継続支援や就労移行支援のサービス提供体制の確保に努めています。</p> <p>市内事業所数 就労継続支援A型 9か所、就労継続支援B型 23か所、就労移行支援 2か所</p> <p>◆「障がい者施設等からの物品等の優先調達方針」の策定、庁内周知を行い、障がい支援施設等からの物品等調達推進に努めました(調達目標額 2,000千円、調達実績額 2,664千円)。</p>   | A  | 維持     | 障がい者支援課                        |

A: 実施【計画どおり実施(計画以上又は手段を見直して実施しているものを含む)】

B: 概ね実施【計画の大半を実施しているもの】

C: 一部実施【企画、立案、準備などに着手しているもの】

D: 未実施【全部未実施】

# 千歳市障がい者計画の実施状況

| 基本目標       | 施策の方向      | 主要施策                  | 施策の取組内容   | 令和6年度取組状況  | 評価 | 今後の方向性 | 担当課            |
|------------|------------|-----------------------|---|--|----|--------|----------------|
| 5 自立と共生の推進 | 1 雇用・就労の推進 | 一般就労の促進               | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「障がい者就労支援事業」*において、障がいのある人と企業の双方に対する支援及び関係機関との連携を強化し、障がいのある人の一般就労及び職場定着に向けた支援を推進します。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「障がい者就労支援事業」において、千歳市障がい者地域自立支援協議会「はたらく部会」などを通じて関係機関と連携し、障がいのある人の一般就労及び職場定着に向けた支援を推進しました。<br/>新規就労者数 19人<br/>企業訪問等の件数 47社（延べ142件）<br/>令和6年度末時点の一般就労継続者数 51人<br/>千歳市障がい者地域自立支援協議会「はたらく部会」開催回数 9回（再掲）</li> </ul>  | A  | 維持     | 障がい者支援課        |
| 5 自立と共生の推進 | 1 雇用・就労の推進 | 多様な就労機会の確保            | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「農福連携」を推進します。</li> <li>◆障がいのある人が就労のために必要な資格の取得や、職業能力向上の研修等に要する受講料の一部を助成します。</li> <li>◆「就労選択支援」のサービス提供体制の確保に努めます。</li> <li>◆障害者雇用促進法に基づき、千歳市役所における障がい者雇用の拡大に努めます。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「就労推進室やませみ」及び千歳市障がい者地域自立支援協議会の「はたらく部会」において、農福連携の取組を推進しました。</li> <li>◆取組事例 落花生定植・収穫、ピーマンのヘタ切り</li> <li>◆障がいのある人が就労のために必要な資格の取得や、職業能力向上の研修等に要する受講料の一部を助成しています（R6利用実績なし）。</li> <li>◆令和7年10月開始予定の「就労選択支援」について関係機関と情報共有を行い、早期の提供体制の確保に努めました。</li> <li>◆身体に障がいのある正職員、会計年度任用職員を雇用しています（実雇用率 3.34%）</li> </ul> | A  | 維持     | 障がい者支援課<br>職員課 |
| 5 自立と共生の推進 | 2 地域共生の推進  | 地域生活支援拠点等の整備に向けた取組の推進 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「地域生活支援拠点等」の機能のうち、「緊急時の受入れ・対応」、「体験の機会・場」についての面的整備を目指します。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「千歳市障がい者地域自立支援協議会」において「地域生活支援拠点等」の令和7年度中の整備を目指し、その整備手法に係る方針を決定し、「地域生活部会」の専門部会化などについて協議しました。</li> </ul>   | B  | 拡充     | 障がい者支援課        |
| 5 自立と共生の推進 | 2 地域共生の推進  | 地域活動支援センターの充実         | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市内2か所の「地域活動支援センター」において、障がいのある人に対し、創作的活動や生産活動、社会交流の機会を提供します。</li> <li>◆精神保健福祉士等の専門職員を配置し、障がいのある人と地域の社会基盤との連携強化などを図る「地域活動支援センター機能強化事業」を実施します。</li> </ul>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市内2か所の「地域活動支援センター」において、障がいのある人に対し、創作的活動や生産活動、社会交流の機会を提供しました（月末日利用登録者の年間延べ人数 1,341人）。</li> <li>◆精神保健福祉士等の専門職員を配置し、障がいのある人と地域の社会基盤との連携強化などを図る「地域活動支援センター機能強化事業」を実施しました。<br/>相談件数（電話・面接） 2,962件、訪問支援 408件、同行支援 87件、ケア会議 230件</li> </ul>   | A  | 維持     | 障がい者支援課        |
| 5 自立と共生の推進 | 2 地域共生の推進  | 自発的活動の支援              | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆点訳・音訳サービス等を行うボランティア人材を養成します。</li> <li>◆障がい者団体の自発的な活動に係る経費の一部を補助します。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆点訳・音訳サービス等を行うボランティア人材を養成するため、講習会を開催しました（音訳ボランティア養成講習会 修了者 6人）。</li> <li>◆障がい者団体の自発的な活動に係る経費の一部を補助しました（補助団体数 4件）。</li> </ul>  | A  | 維持     | 障がい者支援課        |

A: 実施【計画どおり実施(計画以上又は手段を見直して実施しているものを含む)】

B: 概ね実施【計画の大半を実施しているもの】

C: 一部実施【企画、立案、準備などに着手しているもの】

D: 未実施【全部未実施】

# 千歳市障がい者計画の実施状況

| 基本目標       | 施策の方向     | 主要施策                           | 施策の取組内容  | 令和6年度取組状況  | 評価 | 今後の方向性 | 担当課                         |
|------------|-----------|--------------------------------|--|--|----|--------|-----------------------------|
| 5 自立と共生の推進 | 2 地域共生の推進 | 文化芸術・スポーツ・レクリエーション活動及び生涯学習への支援 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆障がい者団体への文化芸術・スポーツやレクリエーションの活動の場・機会の提供などの支援に努めます。</li> <li>◆障がいのある人も参加できる「ニュースポーツ」*の普及促進を図ります。</li> <li>◆市主催の講座や行事等において、障がい特性に応じた合理的配慮を提供し、障がいのある人の生涯学習への参加促進に努めます。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆全道若うあ若者夏季体育大会への補助や道内STT交流会、ブルーファミリアチャリティコンサート、ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場千歳大会への後援、協力など、障がい者団体等への文化芸術・スポーツやレクリエーションの活動の場・機会の提供などの支援に努めました。</li> <li>◆スポーツ活動分野では、出前講座においてニュースポーツ（カローリング）を29回行い、活動の普及促進に努めました。</li> <li>◆全5回開催した市民教養セミナーのうち4回を手話・要約筆記を配置して開催したほか、手話をテーマとしたセミナーを開催しました。全2回開催した家庭教育セミナーについても、手話・要約筆記を配置して開催しました。</li> </ul>  | A  | 維持     | スポーツ振興課<br>生涯学習課<br>障がい者支援課 |
| 5 自立と共生の推進 | 2 地域共生の推進 | 外出や移動の支援                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆障がいのある人の外出や移動を支援する障害福祉サービスや地域生活支援事業のサービス提供体制の確保に努めます。</li> <li>◆車いすなどを常時必要とする身体に障がいのある人が社会参加するための外出について、専用車両を使用した支援を行います。</li> <li>◆市内バス・タクシートの運賃割引や「福祉サービス利用券」の交付によって、障がいのある人の外出を促進します。</li> <li>◆精神障がいのある人が「地域活動支援センター」等に通所するためにかかると交通費の一部を助成します。</li> <li>◆障がいのある人の自動車免許の取得に必要な費用を助成します。</li> <li>◆身体に障がいのある人が就労等で自動車を取得する場合、その自動車の改造に要する費用を助成します。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆障がいのある人の外出や移動を支援する障害福祉サービスや地域生活支援事業のサービス提供体制の確保に努めました。</li> <li>◆移動支援利用実人数 40人、同行援護利用実人数 17人</li> <li>◆車いすを常時必要とする身体に障がいのある人が社会参加するための外出について、専用車両を使用した支援を行いました（移送介助利用登録者数 21人）。</li> <li>◆市内バス・タクシートの運賃割引や「福祉サービス利用券」の交付によって、障がいのある人の外出を支援しました（福祉サービス利用券交付人数 3,834人/再掲）。</li> <li>◆精神障害者通所交通費助成事業により、精神障がいのある人に対し交通費の助成を行いました（助成人数 延べ209人）。</li> <li>◆障がいのある人の自動車免許の取得に必要な費用を助成しました（助成件数 3件）。</li> <li>◆身体に障がいのある人が就労等で自動車を取得する場合、その自動車の改造に要する費用を助成しました（助成件数 1件）。</li> </ul> | A  | 維持     | 障がい者支援課                     |
| 5 自立と共生の推進 | 2 地域共生の推進 | 重層的支援体制の整備に向けた取組の推進            | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆庁内意見交換会を開催し、課題の分析や共有を図るとともに、関係部署の連携を強化し、行政の根拠を超えた支援体制の整備を目指します。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆関係部署の連携を強化し、行政の根拠を超えた支援体制の整備を目指し、次の取組を実施しました。</li> <li>高年齢、障がい、こども、困窮、地域福祉の各担当課による、庁内意見交換会の実施（アドバイザー 北海道総合研究調査会HIT）</li> <li>千歳市社会福祉協議会との意見交換の実施（4回）</li> <li>研修会の実施（講師：古河市 池澤氏）</li> <li>事業実施に向けた説明会の実施（講師：北海道）</li> <li>千歳市生活困窮者自立支援連絡調整会議（庁内外19機関）での検討</li> <li>市内関係機関向け研修会の実施（講師：厚生労働省地域共生社会推進室 犬丸氏）</li> <li>その他事業開始に向けた庁内調整、予算、委託先の検討等の業務の実施</li> </ul>  | A  | 維持     | 福祉課                         |

A: 実施【計画どおり実施(計画以上又はは手段を見直して実施しているものを含む)】

B: 概ね実施【計画の大半を実施しているもの】

C: 一部実施【企画、立案、準備などに着手しているもの】

D: 未実施【全部未実施】

## 第7期千歳市障がい福祉計画における計画値と実績値（令和6年度実績）

### （1）指定障害福祉サービス

| 事業名   | 概要   | 単位         | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 |
|---|--|------------|-------|-------|-------|
| 訪問系   | 居宅介護<br>ホームヘルパーが居宅を訪問し、入浴や排せつ、食事の介護などを行います。  | 計画値【人/月】   | 135   | 137   | 139   |
|   |  | 実績値【人/月】   | 135   |       |       |
|   |  | 実績値/計画値【%】 | 100%  | 0%    | 0%    |
|   |  | 計画値【時間/月】  | 2,425 | 2,491 | 2,557 |
|   |  | 実績値【時間/月】  | 2,392 |       |       |
|   |  | 実績値/計画値【%】 | 99%   | 0%    | 0%    |
|   | 重度訪問介護<br>重度の肢体不自由または重度の知的又は精神障がいにより常に介護を必要とする人に、入浴や排せつ、食事等の介護、外出時における移動中の支援などを総合的に行います。 | 計画値【人/月】   | 7     | 8     | 10    |
|   |  | 実績値【人/月】   | 5     |       |       |
|   |  | 実績値/計画値【%】 | 71%   | 0%    | 0%    |
|   |  | 計画値【時間/月】  | 1,631 | 1,864 | 2,338 |
|   |  | 実績値【時間/月】  | 1,975 |       |       |
|   |  | 実績値/計画値【%】 | 121%  | 0%    | 0%    |
|   | 同行援護<br>視覚に障がいがあり移動が困難な人に対して、外出時に同行し、移動に必要な情報を提供するとともに移動の援護などを行います。                      | 計画値【人/月】   | 18    | 19    | 20    |
|   |  | 実績値【人/月】   | 17    |       |       |
|   |  | 実績値/計画値【%】 | 94%   | 0%    | 0%    |
|   |  | 計画値【時間/月】  | 306   | 323   | 340   |
|   |  | 実績値【時間/月】  | 288   |       |       |
|   |  | 実績値/計画値【%】 | 94%   | 0%    | 0%    |
|   | 行動援護<br>知的又は精神障がいにより、行動が著しく困難で常に介護を必要とする人に、外出時の排せつや食事の介護及び必要な支援を行います。                    | 計画値【人/月】   | 8     | 10    | 12    |
|   |  | 実績値【人/月】   | 5     |       |       |
| 実績値/計画値【%】  |  | 63%        | 0%    | 0%    |       |
| 計画値【時間/月】   |  | 96         | 120   | 144   |       |
| 実績値【時間/月】   |  | 52         |       |       |       |
| 実績値/計画値【%】  |  | 54%        | 0%    | 0%    |       |
| 重度障害者等包括支援<br>常に介護が必要な重度の障がいがある人で意思疎通に著しく支障のある人に、居宅介護や同行援護、生活介護などの複数のサービスを包括的に行います。 | 計画値【人/月】   | 1          | 1     | 1     |       |
|   | 実績値【人/月】   | 0          |       |       |       |
|   | 実績値/計画値【%】   | 0%         | 0%    | 0%    |       |
|   | 計画値【時間/月】  | 427        | 427   | 427   |       |
|   | 実績値【時間/月】  | 0          |       |       |       |
|   | 実績値/計画値【%】   | 0%         | 0%    | 0%    |       |

| 事業名        | 概要  | 単位   | 令和6年度      | 令和7年度 | 令和8年度 |     |
|------------|---|--|------------|-------|-------|-----|
| 日中活動系      | 生活介護<br>施設において常に介護が必要な障がいのある人に、食事や入浴等の介護や日常生活上の支援を行うとともに、軽作業等生産活動などの機会を提供します。 | 計画値【人/月】   | 241        | 241   | 241   |     |
|            |   | 実績値【人/月】   | 234        |       |       |     |
|            |   | 実績値/計画値【%】   | 97%        | 0%    | 0%    |     |
|            |   | 計画値【人日/月】  | 5,061      | 5,061 | 5,061 |     |
|            |   | 実績値【人日/月】  | 4,860      |       |       |     |
|            |   | 実績値/計画値【%】   | 96%        | 0%    | 0%    |     |
|            | 自立訓練(機能訓練)  | 身体に障がいのある人に対して、自立した生活ができるよう、身体機能・生活能力の維持・向上等のために、身体的リハビリテーションや歩行訓練などを行います。               | 計画値【人/月】   | 1     | 1     | 1   |
|            |   |  | 実績値【人/月】   | 0     |       |     |
|            |   |  | 実績値/計画値【%】 | 0%    | 0%    | 0%  |
|            |   |  | 計画値【人日/月】  | 22    | 22    | 22  |
|            |   |  | 実績値【人日/月】  | 0     |       |     |
|            |   |  | 実績値/計画値【%】 | 0%    | 0%    | 0%  |
|            | 自立訓練(生活訓練)  | 知的又は精神障がいのある人に対し、障害者支援施設や障害福祉サービス事業所等で入浴や食事など自立した日常生活を営むために必要な訓練、生活等に関する相談・助言などの支援を行います。 | 計画値【人/月】   | 10    | 11    | 12  |
|            |   |  | 実績値【人/月】   | 15    |       |     |
|            |   |  | 実績値/計画値【%】 | 150%  | 0%    | 0%  |
|            |   |  | 計画値【人日/月】  | 180   | 198   | 216 |
|            |   |  | 実績値【人日/月】  | 254   |       |     |
|            |   |  | 実績値/計画値【%】 | 141%  | 0%    | 0%  |
|            | 宿泊型自立訓練   | 知的又は精神障がいのある人に対し、居室その他の設備を利用させるとともに、家事等の日常生活能力向上のための支援、生活等に関する相談・助言などの必要な支援を行います。        | 計画値【人/月】   | 10    | 11    | 12  |
|            |   |  | 実績値【人/月】   | 11    |       |     |
|            |   |  | 実績値/計画値【%】 | 110%  | 0%    | 0%  |
| 計画値【人日/月】  |   |  | 250        | 275   | 300   |     |
| 実績値【人日/月】  |   |  | 323        |       |       |     |
| 実績値/計画値【%】 |   |  | 129%       | 0%    | 0%    |     |
| 就労選択支援     | 就労アセスメントの手法を活用し、本人の希望、就労能力や適性等にあった仕事探しを支援し、関係機関との橋渡しを担います。                    | 計画値【人/月】   | —          | 12    | 12    |     |
|            |   | 実績値【人/月】   | —          |       |       |     |
|            |   | 実績値/計画値【%】   | —          | 0%    | 0%    |     |
|            |   | 計画値【人日/月】  | —          | 218   | 218   |     |
|            |   | 実績値【人日/月】  | —          |       |       |     |
|            |   | 実績値/計画値【%】   | —          | 0%    | 0%    |     |
| 就労移行支援     | 一般就労を希望する人に作業や実習を実施し、適性に合った職場探しや職場定着のための支援、就労に必要な知識や能力の向上を図るための訓練等を行います。      | 計画値【人/月】   | 12         | 12    | 12    |     |
|            |   | 実績値【人/月】   | 9          |       |       |     |
|            |   | 実績値/計画値【%】   | 75%        | 0%    | 0%    |     |
|            |   | 計画値【人日/月】  | 218        | 218   | 218   |     |
|            |   | 実績値【人日/月】  | 137        |       |       |     |
|            |   | 実績値/計画値【%】   | 63%        | 0%    | 0%    |     |
| 就労継続支援A型   | 一般就労に結び付かない人に、雇用契約に基づいた就労の機会を提供するとともに、一般就労に必要な知識や能力の向上のために必要な訓練等を行います。        | 計画値【人/月】   | 129        | 129   | 129   |     |
|            |   | 実績値【人/月】   | 108        |       |       |     |
|            |   | 実績値/計画値【%】   | 84%        | 0%    | 0%    |     |
|            |   | 計画値【人日/月】  | 2,594      | 2,594 | 2,594 |     |
|            |   | 実績値【人日/月】  | 2,086      |       |       |     |
|            |   | 実績値/計画値【%】   | 80%        | 0%    | 0%    |     |

| 事業名  | 概要   | 単位         | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 |
|--|--|------------|-------|-------|-------|
| 日中活動系  | 就労継続支援B型<br>一般就労が困難な人に、雇用契約を結ばずに就労の機会を提供するとともに、知識や能力の向上のために必要な訓練を行います。                                       | 計画値【人/月】   | 365   | 365   | 365   |
|  |  | 実績値【人/月】   | 416   |       |       |
|  |  | 実績値/計画値【%】 | 114%  | 0%    | 0%    |
|  |  | 計画値【人日/月】  | 6,159 | 6,159 | 6,159 |
|  |  | 実績値【人日/月】  | 6,971 |       |       |
|  |  | 実績値/計画値【%】 | 113%  | 0%    | 0%    |
|  | 就労定着支援<br>就労移行支援等の利用を経て一般就労へ移行した人を対象に、相談を通じて生活面の課題を把握するとともに、企業や関係機関等との連絡調整やそれに伴う課題解決に向けた支援を行います。             | 計画値【人/月】   | 5     | 5     | 5     |
|  |  | 実績値【人/月】   | 2     |       |       |
|  |  | 実績値/計画値【%】 | 40%   | 0%    | 0%    |
|  | 療養介護<br>病院等において、食事や入浴等の介護や日常生活上の相談支援やレクリエーション活動等の社会参加活動支援、コミュニケーション支援などを通じて、身体能力や日常生活能力の維持・向上のために必要な訓練を行います。 | 計画値【人/月】   | 17    | 17    | 17    |
|  |  | 実績値【人/月】   | 18    |       |       |
|  |  | 実績値/計画値【%】 | 106%  | 0%    | 0%    |
|  | 短期入所(福祉型)<br>介護を行う人が病気になったときなどに、障害者支援施設において短期間、入浴や排せつ、食事の介護など日常生活の支援を行います。                                   | 計画値【人/月】   | 16    | 18    | 20    |
|  |  | 実績値【人/月】   | 14    |       |       |
|  |  | 実績値/計画値【%】 | 88%   | 0%    | 0%    |
|  |  | 計画値【人日/月】  | 132   | 136   | 140   |
|  |  | 実績値【人日/月】  | 215   |       |       |
|  |  | 実績値/計画値【%】 | 163%  | 0%    | 0%    |
| 短期入所(医療型)<br>介護を行う人が病気になったときなどに、病院等において短期間、入浴や排せつ、食事の介護など日常生活の支援を行います。 | 計画値【人/月】   | 6          | 6     | 6     |       |
|  | 実績値【人/月】   | 4          |       |       |       |
|  | 実績値/計画値【%】   | 67%        | 0%    | 0%    |       |
|  | 計画値【人日/月】  | 19         | 19    | 19    |       |
|  | 実績値【人日/月】  | 12         |       |       |       |
|  | 実績値/計画値【%】   | 63%        | 0%    | 0%    |       |

| 事業名 | 概要                                    | 単位   | 令和6年度      | 令和7年度 | 令和8年度 |     |
|-----|---------------------------------------|--|------------|-------|-------|-----|
| 居住系 | 共同生活援助<br>共同生活を行う住宅で相談や日常生活上の援助を行います。 | 計画値【人/月】   | 237        | 246   | 255   |     |
|     |                                       | うち、精神障がい者  | 69         | 71    | 72    |     |
|     |                                       | 実績値【人/月】   | 236        |       |       |     |
|     |                                       | うち、精神障がい者  | 76         |       |       |     |
|     |                                       | 実績値/計画値【%】   | 100%       | 0%    | 0%    |     |
|     |                                       | うち、精神障がい者  | 110%       | 0%    | 0%    |     |
|     | 施設入所支援                                | 主として夜間に、施設入所者への入浴や排せつ、食事の介護等の支援を行います。                                      | 計画値【人/月】   | 121   | 121   | 121 |
|     |                                       |  | 実績値【人/月】   | 119   |       |     |
|     |                                       |  | 実績値/計画値【%】 | 98%   | 0%    | 0%  |
|     | 自立生活援助                                | 障害者支援施設等を利用していた障がいのある人でひとり暮らしを希望する人を対象に、生活能力等を補う観点から定期的な巡回訪問により適切な支援を行います。 | 計画値【人/月】   | 1     | 1     | 1   |
|     |                                       |  | うち、精神障がい者  | 1     | 1     | 1   |
|     |                                       |  | 実績値【人/月】   | 0     | 0     | 0   |
|     |                                       |  | うち、精神障がい者  | 0     | 0     | 0   |
|     |                                       |  | 実績値/計画値【%】 | 0%    | 0%    | 0%  |
|     |                                       |  | うち、精神障がい者  | 0%    | 0%    | 0%  |

## (2) 指定相談支援

| 事業名                | 概要  | 単位  | 令和6年度      | 令和7年度 | 令和8年度 |    |
|--------------------|---|---|------------|-------|-------|----|
| 指定相談支援             | 計画相談支援<br>障害福祉サービスを利用する人にサービス等利用計画を作成するなど、障害福祉サービス事業所との連絡調整を行うとともに、サービス等の利用状況の検証を行い、計画の見直しなどの支援を行います。 | 計画値【実利用者数】  | 700        | 770   | 840   |    |
|                    |   | 実績値【実利用者数】  | 736        |       |       |    |
|                    |   | 実績値/計画値【%】  | 105%       | 0%    | 0%    |    |
|                    | 地域相談支援<br>(地域移行支援)  | 施設に入所又は精神科病院に入院している障がいのある人に、住居の確保、地域生活への移行に関して相談や援助などを行います。 | 計画値【実利用者数】 | 2     | 2     | 3  |
|                    |   |   | うち、精神障がい者  | 1     | 1     | 2  |
|                    |   |   | 実績値【実利用者数】 | 0     |       |    |
|                    |   |   | うち、精神障がい者  | 0     |       |    |
|                    |   |   | 実績値/計画値【%】 | 0%    | 0%    | 0% |
|                    |   |   | うち、精神障がい者  | 0%    | 0%    | 0% |
| 地域相談支援<br>(地域定着支援) | 一人暮らしをしている人などに、常に連絡が可能な体制を確保して、障がいの特性に起因して生じる緊急事態等の対応や相談などを行います。                                      | 計画値【実利用者数】  | 2          | 2     | 3     |    |
|                    |   | うち、精神障がい者   | 1          | 1     | 2     |    |
|                    |   | 実績値【実利用者数】  | 0          |       |       |    |
|                    |   | うち、精神障がい者   | 0          |       |       |    |
|                    |   | 実績値/計画値【%】  | 0%         | 0%    | 0%    |    |
|                    |   | うち、精神障がい者   | 0%         | 0%    | 0%    |    |

### (3) 地域生活支援事業（必須事業）

| 事業名            | 概要   | 単位         | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 |
|----------------|--|------------|-------|-------|-------|
| 理解促進研修・啓発事業    | 市民に対して、障がいのある人への理解を深めるための研修や啓発（リーフレットの配布等）を行います。                           | 計画【実施の有無】  | 実施    | 実施    | 実施    |
|                |  | 実績【実施の有無】  | 実施    |       |       |
|                |  | 実績値/計画値【%】 | 100%  | %     | %     |
| 自発的活動支援事業      | 障がいのある人やその家族、障がい者団体等が自発的に行う活動を支援します。                                       | 計画【実施の有無】  | 実施    | 実施    | 実施    |
|                |  | 実績【実施の有無】  | 実施    |       |       |
|                |  | 実績値/計画値【%】 | 100%  | %     | %     |
| 相談支援事業         | 障がいのある人の福祉に関する様々な問題について、本人や家族からの相談に応じ、必要な情報提供や助言を行い、事業者等の連絡調整などを総合的に実施します。 | 計画値【箇所数】   | 2     | 2     | 3     |
|                |  | 実績値【箇所数】   | 2     |       |       |
|                |  | 実績値/計画値【%】 | 100%  | 0%    | 0%    |
| 相談支援機能強化事業     | 相談支援事業所又は基幹相談支援センターの機能強化のため、専門的な知識を有する職員を配置します。                            | 計画【実施の有無】  | 実施    | 実施    | 実施    |
|                |  | 実績【実施の有無】  | 実施    |       |       |
|                |  | 実績値/計画値【%】 | 100%  | %     | %     |
| 住宅入居等支援事業      | 一般住居への入居を希望する障がいのある人に対し、不動産業者に対する物件斡旋依頼や入居契約手続きの支援を行います。                   | 計画【実施の有無】  | —     | —     | 実施    |
|                |  | 実績【実施の有無】  | —     | —     |       |
|                |  | 実績値/計画値【%】 | —     | —     | %     |
| 成年後見制度利用支援事業   | 成年後見制度を利用する場合の申立てに要する費用や後見人等の報酬を支払うことが困難な人に対して費用の助成を行います。                  | 計画値【人/年度】  | 1     | 1     | 1     |
|                |  | 実績値【人/年度】  | 2     |       |       |
|                |  | 実績値/計画値【%】 | 200%  | 0%    | 0%    |
| 成年後見制度法人後見支援事業 | 成年後見制度の利用を促進する観点から、法人後見を担うための関係者への研修等を行います。                                | 計画【実施の有無】  | 実施    | 実施    | 実施    |
|                |  | 実績【実施の有無】  | 実施    |       |       |
|                |  | 実績値/計画値【%】 | 100%  | %     | %     |
| 意思疎通支援事業       | 手話通訳者や要約筆記者を派遣し、聴覚に障がいのある人への意思疎通の円滑化を図ります。                                 | 計画値【件/年度】  | 320   | 343   | 345   |
|                |  | 実績値【件/年度】  | 411   |       |       |
|                |  | 実績値/計画値【%】 | 128%  | 0%    | 0%    |
|                |  | 計画値【専従人数】  | 2     | 2     | 2     |
|                |  | 実績値【専従人数】  | 2     |       |       |
|                |  | 実績値/計画値【%】 | 100%  | 0%    | 0%    |

| 事業名         |   | 概要  | 単位         | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 |
|-------------|---|---|------------|-------|-------|-------|
| 日常生活用具給付等事業 | 介護・訓練支援用具   | 重度の障がいのある人に対し、日常生活の便宜を図るため、障がいの種類と程度に応じて日常生活用具を給付します。 | 計画値【件/年度】  | 7     | 7     | 7     |
|             |   |   | 実績値【件/年度】  | 7     |       |       |
|             |   |   | 実績値/計画値【%】 | 100%  | 0%    | 0%    |
|             | 自立生活支援用具  |   | 計画値【件/年度】  | 19    | 19    | 19    |
|             |   |   | 実績値【件/年度】  | 13    |       |       |
|             |   |   | 実績値/計画値【%】 | 68%   | 0%    | 0%    |
|             | 在宅療養等支援用具   |   | 計画値【件/年度】  | 15    | 15    | 15    |
|             |   |   | 実績値【件/年度】  | 15    |       |       |
|             |   |   | 実績値/計画値【%】 | 100%  | 0%    | 0%    |
|             | 情報・意思疎通支援用具   |   | 計画値【件/年度】  | 18    | 20    | 20    |
|             |   |   | 実績値【件/年度】  | 13    |       |       |
|             |   |   | 実績値/計画値【%】 | 72%   | 0%    | 0%    |
|             | 排泄管理支援用具  |   | 計画値【件/年度】  | 1,730 | 1,730 | 1,730 |
|             |   |   | 実績値【件/年度】  | 1,853 |       |       |
|             |   |   | 実績値/計画値【%】 | 107%  | 0%    | 0%    |
|             | 居宅生活動作補助用具  |   | 計画値【件/年度】  | 2     | 2     | 2     |
|             |   |   | 実績値【件/年度】  | 2     |       |       |
|             |   |   | 実績値/計画値【%】 | 100%  | 0%    | 0%    |
| 手話奉仕員養成研修事業 | 聴覚に障がいのある人との交流活動の促進、広報活動などの支援者として期待される手話表現技術を習得するための養成研修を実施します。 | 計画値【人/年度】   | 22         | 23    | 25    |       |
|             |   | 実績値【人/年度】   | 31         |       |       |       |
|             |   | 実績値/計画値【%】  | 141%       | 0%    | 0%    |       |
| 移動支援事業      | 屋外での移動が困難な障がいのある人が自立した日常生活及び社会生活を営むために外出の支援を行います。               | 計画値【人/年度】   | 43         | 43    | 52    |       |
|             |   | 実績値【人/年度】   | 40         |       |       |       |
|             |   | 実績値/計画値【%】  | 93%        | 0%    | 0%    |       |
|             |   | 計画値【時間/年度】  | 3,103      | 3,103 | 3,301 |       |
|             |   | 実績値【時間/年度】  | 2,504      |       |       |       |
|             |   | 実績値/計画値【%】  | 81%        | 0%    | 0%    |       |
| 地域活動支援センター  | 社会との交流を促進することなどを目的に設置している地域活動支援センターにおいて、創作活動や生産活動の場を提供します。      | 計画値【個所数】  | 2          | 2     | 2     |       |
|             |   | 実績値【個所数】  | 2          |       |       |       |
|             |   | 実績値/計画値【%】  | 100%       | 0%    | 0%    |       |
|             |   | 計画値【人/年度】   | 127        | 127   | 128   |       |
|             |   | 実績値【人/年度】   | 116        |       |       |       |
|             |   | 実績値/計画値【%】  | 91%        | 0%    | 0%    |       |

#### (4) 地域生活支援事業（任意事業）

| 事業名            |  | 概要   | 単位         | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 |
|----------------|--|--|------------|-------|-------|-------|
| 日常生活支援         | 訪問入浴サービス事業   | 身体に障がいのある人の生活を支援するため、簡易浴槽を提供し、訪問により入浴の介助を行います。                         | 計画値【人/年度】  | 6     | 6     | 6     |
|                |  |  | 実績値【人/年度】  | 6     |       |       |
|                |  |  | 実績値/計画値【%】 | 100%  | 0%    | 0%    |
|                | 日中一時支援事業   | 障がいのある人の日中における活動の場を提供し、家族の就労支援や一時的な休息を確保します。                           | 計画値【人/年度】  | 35    | 38    | 52    |
| 実績値【人/年度】      |  |  | 21         |       |       |       |
| 実績値/計画値【%】     |  |  | 60%        | 0%    | 0%    |       |
| 社会参加促進事業       | 点字・声の広報等発行事業   | 視覚障がいのある人のために、点訳・音訳の方法により、市の各種広報紙等を発行し、障がいのある人が地域で生活していく上で必要な情報を提供します。 | 計画値【人/年度】  | 653   | 656   | 658   |
|                |  |  | 実績値【人/年度】  | 663   |       |       |
|                |  |  | 実績値/計画値【%】 | 102%  | 0%    | 0%    |
|                | 要約奉仕員養成研修事業  |  | 計画値【人/年度】  | 5     | 8     | 10    |
|                |  |  | 実績値【人/年度】  | 6     |       |       |
|                |  |  | 実績値/計画値【%】 | 120%  | 0%    | 0%    |
|                | 点訳奉仕員養成研修事業  | 視覚障がいのある人及び聴覚障がいのある人との交流活動を促進し、さらに市の広報活動などを支援する者として、要約・点訳・音訳奉仕員を養成します。 | 計画値【人/年度】  | —     | 10    | —     |
|                |  |  | 実績値【人/年度】  | —     |       | —     |
|                |  |  | 実績値/計画値【%】 | —     | 0%    | —     |
|                | 音訳奉仕員養成研修事業  |  | 計画値【人/年度】  | 9     | —     | 10    |
|                |  |  | 実績値【人/年度】  | 6     |       |       |
|                |  |  | 実績値/計画値【%】 | 67%   | —     | 0%    |
| 自動車運転免許取得費助成事業 | 障がいのある人の自立生活や社会参加を促進するため、自動車運転免許証の取得に必要な費用の一部を助成します。 | 計画値【人/年度】  | 4          | 5     | 6     |       |
|                |  | 実績値【人/年度】  | 3          |       |       |       |
|                |  | 実績値/計画値【%】   | 75%        | 0%    | 0%    |       |
| 自動車改造費助成事業     | 身体に障がいのある人が就労等に伴い自動車を取得する場合、その自動車の改造に要する費用の一部を助成します。 | 計画値【人/年度】  | 1          | 1     | 1     |       |
|                |  | 実績値【人/年度】  | 1          |       |       |       |
|                |  | 実績値/計画値【%】   | 100%       | 0%    | 0%    |       |

## (5) 地域生活を支援する市独自事業

| 事業名             | 概要  | 単位          | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 |
|-----------------|---|-------------|-------|-------|-------|
| 紙おむつ支給事業        | 在宅で常時紙おむつを必要とする重度の障がいのある人に対し、経済的な負担の軽減を図るために紙おむつを支給します。                         | 計画値【件/年度】   | 229   | 229   | 229   |
|                 |   | 実績値【件/年度】   | 223   |       |       |
|                 |   | 実績/計画値【%】   | 97%   | 0%    | 0%    |
| 住宅改修資金助成事業      | 障がいのある人に対し、住宅改修のために必要な費用を助成します。   | 計画値【件/年度】   | 1     | 1     | 1     |
|                 |   | 実績値【件/年度】   | 0     |       |       |
|                 |   | 実績/計画値【%】   | 0%    | 0%    | 0%    |
| 訪問給食サービス事業      | 心身の障がいにより、食事を調理することが困難な人に対し、昼食や夕食を配達するとともに安否を確認します。                             | 計画値【食/年度】   | 940   | 940   | 940   |
|                 |   | 実績値【食/年度】   | 865   |       |       |
|                 |   | 実績/計画値【%】   | 92%   | 0%    | 0%    |
| 除雪サービス事業        | 身体に障がいのある人の居宅前など、緊急避難等に支障となる箇所を除雪し、避難路を確保します。                                   | 計画値【世帯数/年度】 | 16    | 16    | 16    |
|                 |   | 実績値【世帯数/年度】 | 26    |       |       |
|                 |   | 実績/計画値【%】   | 163%  | 0%    | 0%    |
| 移送介助サービス事業      | 常時、車椅子などを必要とする身体に障がいのある人の社会参加を促進するため、専用車両を使用し、移送介助を行います。                        | 計画値【件/年度】   | 124   | 136   | 148   |
|                 |   | 実績値【件/年度】   | 133   |       |       |
|                 |   | 実績/計画値【%】   | 107%  | 0%    | 0%    |
| 緊急通報システム整備事業    | 重度の身体障がいにより、緊急時に連絡をすることが困難な人の家に、消防本部へつながる通報機器を設置します。                            | 計画値【世帯数/年度】 | 6     | 7     | 8     |
|                 |   | 実績値【世帯数/年度】 | 4     |       |       |
|                 |   | 実績/計画値【%】   | 67%   | 0%    | 0%    |
| 自立支援教育訓練助成事業    | 就労のために必要な資格取得や、職業能力向上の研修等に要する受講料の一部を助成します。                                      | 計画値【人/年度】   | 1     | 1     | 1     |
|                 |   | 実績値【人/年度】   | 0     |       |       |
|                 |   | 実績/計画値【%】   | 0%    | 0%    | 0%    |
| 福祉サービス利用券助成事業   | 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持つ市民税非課税の人を対象に、市内のバスやタクシー、公衆浴場などで利用できる福祉サービス利用券を支給します。 | 計画値【人/年度】   | 3,982 | 3,996 | 4,008 |
|                 |   | 実績値【人/年度】   | 3,834 |       |       |
|                 |   | 実績/計画値【%】   | 96%   | 0%    | 0%    |
| 精神障害者通所交通費助成事業  | 精神障がいのある人が、公共交通機関で通所する際の交通費の一部を助成します。   | 計画値【件/年度】   | 221   | 221   | 221   |
|                 |   | 実績値【件/年度】   | 209   |       |       |
|                 |   | 実績/計画値【%】   | 95%   | 0%    | 0%    |
| 障がい福祉分野資格取得助成事業 | 市内障害福祉サービス事業者に対し、障がい福祉分野の資格取得費用を助成します。  | 計画値【人/年度】   | 12    | 13    | 15    |
|                 |   | 実績値【人/年度】   | 3     |       |       |
|                 |   | 実績/計画値【%】   | 25%   | 0%    | 0%    |

### 第3期千歳市障がい児福祉計画における計画値と実績値（令和6年度実績）

#### (1) 障害児通所支援等

| 事業名   | 概要   | 単位         | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 |
|---|--|------------|-------|-------|-------|
| 障害児通所支援   | 児童発達支援<br>発達支援が必要な就学前の児童に対して、日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練などを行います。      | 計画値【人/月】   | 184   | 189   | 194   |
|   |  | 実績値【人/月】   | 223   |       |       |
|   |  | 実績値/計画値【%】 | 121%  | 0%    | 0%    |
|   |  | 計画値【人日/月】  | 1,414 | 1,453 | 1,491 |
|   |  | 実績値【人日/月】  | 1,830 |       |       |
|   |  | 実績値/計画値【%】 | 129%  | 0%    | 0%    |
|   | 放課後等デイサービス<br>就学後の発達支援が必要な児童や生徒に対して、放課後や夏休みなどの長期休暇に、生活能力向上のための訓練を行います。 | 計画値【人/月】   | 412   | 466   | 526   |
|   |  | 実績値【人/月】   | 371   |       |       |
|   |  | 実績値/計画値【%】 | 90%   | 0%    | 0%    |
|   |  | 計画値【人日/月】  | 4,050 | 4,580 | 5,170 |
|   |  | 実績値【人日/月】  | 3,842 |       |       |
|   |  | 実績値/計画値【%】 | 95%   | 0%    | 0%    |
|   | 保育所等訪問支援<br>発達支援の必要な児童が通う認定こども園や保育所等を訪問して、集団生活への適応のための専門的な支援等を行います。    | 計画値【人/月】   | 12    | 14    | 16    |
|   |  | 実績値【人/月】   | 9     |       |       |
|   |  | 実績値/計画値【%】 | 75%   | 0%    | 0%    |
|   |  | 計画値【人日/月】  | 17    | 19    | 22    |
|   |  | 実績値【人日/月】  | 8     |       |       |
|   |  | 実績値/計画値【%】 | 47%   | 0%    | 0%    |
| 居宅訪問型児童発達支援<br>重度の障がい等のために外出が著しく困難な児童の居宅を訪問して発達支援を行います。   | 計画値【人/月】   | 1          | 1     | 1     |       |
|   | 実績値【人/月】   | 1          |       |       |       |
|   | 実績値/計画値【%】   | 100%       | 0%    | 0%    |       |
|   | 計画値【人日/月】  | 2          | 2     | 2     |       |
|   | 実績値【人日/月】  | 2          |       |       |       |
|   | 実績値/計画値【%】   | 100%       | 0%    | 0%    |       |
| 障害児相談支援<br>障害児通所支援の利用に当たって必要な障がい児支援利用計画を作成するなど障害児通所支援事業所と連絡調整を行うとともに、定期的に障害児通所支援の利用状況の検証を行い、計画の見直しなどの支援を行います。 | 計画値【実利用者数】   | 273        | 319   | 373   |       |
|   | 実績値【実利用者数】   | 346        |       |       |       |
|   | 実績値/計画値【%】   | 127%       | 0%    | 0%    |       |
| 巡回支援事業<br>発達障がい等に関する知識を有する専門員が、認定こども園や学童クラブ等を巡回し、発達障がいの早期発見・早期対応のための助言等を行います。                                 | 計画値【箇所数】   | 42         | 42    | 42    |       |
|   | 実績値【箇所数】   | 39         |       |       |       |
|   | 実績値/計画値【%】   | 93%        | 0%    | 0%    |       |
| 医療的ケア児支援事業<br>医療的ケア児が利用する障害児通所支援事業所等に訪問看護ステーション等の看護師を派遣し医療的ケアを行う費用の一部を助成します。                                  | 計画値【利用人数】  | 3          | 3     | 3     |       |
|   | 実績値【利用人数】  | 4          |       |       |       |
|   | 実績値/計画値【%】   | 133%       | 0%    | 0%    |       |